

令和6年度主要な施策の成果に関する説明書「インデックス」

決算書 ページ	事業説明書 ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課 (令和7年度 担当課)
134	1	250101	民生費	児童福祉総務費	少子対策事業	子育て政策課
134	2	250201	民生費	児童福祉総務費	児童手当支払事務事業	こども家庭センター
134	3	250401	民生費	児童福祉総務費	ファミリーサポートセンター運営事業	こども家庭センター
134	4	250501	民生費	児童福祉総務費	こんにちは赤ちゃん事業	健康推進課
134	5	250601	民生費	児童福祉総務費	地域子育て支援拠点事業	こども家庭センター
134	6	250602	民生費	児童福祉総務費	利用者支援事業	こども家庭センター
134	7	250603	民生費	児童福祉総務費	一時預かり事業	こども家庭センター
136	8	250701	民生費	児童福祉総務費	放課後児童対策事業	子育て政策課
136	9	251101	民生費	児童福祉総務費	お誕生おめでとう健やか祝金事業	こども家庭センター
136	10	251201	民生費	児童福祉総務費	保育人材確保事業	幼児課
136	11	251601	民生費	児童福祉総務費	子ども食堂支援事業	こども家庭センター
136	12	251701	民生費	児童福祉総務費	乳児おむつ等支給子育て支援事業	こども家庭センター
136	13	960117	民生費	児童福祉総務費	子ども・子育て支援基金積立金	子育て政策課
136	14	042101	民生費	児童措置費	児童手当事業	こども家庭センター
136	15	042301	民生費	児童措置費	児童福祉施設入所措置事業	こども家庭センター
138	16	043101	民生費	児童措置費	施設型給付事業	幼児課
138	17	043201	民生費	児童措置費	家庭的保育事業	幼児課
138	18	043202	民生費	児童措置費	小規模保育事業	幼児課
138	19	043203	民生費	児童措置費	事業所内保育事業	幼児課
138	20	043301	民生費	児童措置費	子育てのための施設等利用給付事業	幼児課
138	21	054301	民生費	児童措置費	多様な集団活動事業の利用支援事業	幼児課
138	22	252101	民生費	児童措置費	乳幼児健康支援一時預かり事業	幼児課
138	23	252201	民生費	児童措置費	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	幼児課
138	24	252202	民生費	児童措置費	物価高騰に伴う民間保育所等運営補助事業	幼児課
138	25	252601	民生費	児童措置費	民間認定こども園（幼稚園型）一時預かり事業	幼児課
138	26	252701	民生費	児童措置費	一時預かり事業（余裕活用型）	幼児課
138	27	252801	民生費	児童措置費	地域子育て短期支援事業	こども家庭センター
138	28	252901	民生費	児童措置費	多子世帯子育て応援補助事業	幼児課
138	29	253201	民生費	児童措置費	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	こども家庭センター
138	30	042201	民生費	母子福祉費	児童扶養手当事業	こども家庭センター
140	31	254201	民生費	母子福祉費	ひとり親家庭対策事業	こども家庭センター
140	32	254501	民生費	家庭児童相談費	家庭児童相談室運営事業	こども家庭センター
140	33	073201	民生費	児童福祉施設費	市立保育所及び認定こども園施設維持管理事業	幼児課
142	34	073301	民生費	児童福祉施設費	子どもセンター及び子育て支援センター施設維持管理事業	こども家庭センター
142	35	073401	民生費	児童福祉施設費	放課後児童クラブ維持管理事業	子育て政策課
142	36	255101	民生費	児童福祉施設費	市立保育所及び認定こども園運営事業	幼児課
142	37	255201	民生費	児童福祉施設費	子どもセンター運営事業	こども家庭センター
142	38	255203	民生費	児童福祉施設費	地域子育て支援拠点事業	こども家庭センター
144	39	255301	民生費	児童福祉施設費	家庭支援活動事業	幼児課
144	40	713104	民生費	児童福祉施設費	桐原東こども園施設整備事業	幼児課
144	41	713107	民生費	児童福祉施設費	民間保育所施設整備補助事業	幼児課
144	42	713111	民生費	児童福祉施設費	北里学区認定こども園施設整備事業	幼児課
144	43	713112	民生費	児童福祉施設費	公立認定こども園・保育所施設整備事業	幼児課
144	44	713501	民生費	児童福祉施設費	放課後児童クラブ施設整備事業	子育て政策課
144	45	256101	民生費	子ども発達支援費	児童発達支援事業	発達支援課
144	46	256102	民生費	子ども発達支援費	保育所等訪問支援事業	発達支援課
144	47	256103	民生費	子ども発達支援費	居宅訪問型児童発達支援事業	発達支援課
146	48	256201	民生費	子ども発達支援費	障害児相談支援事業	発達支援課
146	49	256301	民生費	子ども発達支援費	子ども発達支援事業	発達支援課

令和6年度主要な施策の成果に関する説明書「インデックス」

決算書 ページ	事業説明書 ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課 (令和7年度 担当課)
146	50	256401	民生費	子ども発達支援費	子ども発達支援強化プロジェクト事業	発達支援課
148	51	030102	衛生費	保健衛生総務費	東近江行政組合救急医療分担金	健康推進課
148	52	044101	衛生費	保健衛生総務費	未熟児養育医療給付事業	健康推進課
148	53	073601	衛生費	保健衛生総務費	保健センター施設維持管理事業	健康推進課
150	54	073701	衛生費	保健衛生総務費	0次予防センター施設維持管理事業	健康推進課
150	55	300101	衛生費	保健衛生総務費	保健センター運営事業	健康推進課
150	56	300201	衛生費	保健衛生総務費	0次予防センター運営事業	健康推進課
150	57	300501	衛生費	保健衛生総務費	母性育成指導事業	健康推進課
152	58	300601	衛生費	保健衛生総務費	特定不妊治療費助成事業	健康推進課
152	59	300701	衛生費	保健衛生総務費	乳幼児健診事業	健康推進課
152	60	300801	衛生費	保健衛生総務費	健（検）診事業	健康推進課
152	61	300901	衛生費	保健衛生総務費	ガン検診事業（健康診査）	健康推進課
152	62	301101	衛生費	保健衛生総務費	健康増進事業	健康推進課
152	63	301106	衛生費	保健衛生総務費	精神保健事業	健康推進課
152	64	301107	衛生費	保健衛生総務費	健康はちまん21プラン等計画策定事業	健康推進課
154	65	301201	衛生費	保健衛生総務費	沖島健康支援事業	健康推進課
154	66	301301	衛生費	保健衛生総務費	出産・子育て応援交付金事業	健康推進課
154	67	720501	衛生費	保健衛生総務費	0次予防センター整備事業	健康推進課
154	68	950322	衛生費	保健衛生総務費	病院事業会計繰出金（沖島診療所運営費分）	健康推進課
154	69	950323	衛生費	保健衛生総務費	病院事業会計繰出金（武佐診療所運営費分）	健康推進課
156	70	301501	衛生費	予防費	感染症予防対策事業	健康推進課
156	71	301601	衛生費	予防費	結核予防対策事業	健康推進課
156	72	301801	衛生費	予防費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課
194	73	501401	教育費	教育振興費	幼稚園教育指導事業	幼児課
202	74	043302	教育費	幼稚園費	子育てのための施設等利用給付事業	幼児課
202	75	080301	教育費	幼稚園費	幼稚園施設維持管理事業	幼児課
202	76	580101	教育費	幼稚園費	幼稚園運営事業	幼児課
202	77	581201	教育費	幼稚園費	多子世帯子育て応援補助事業	幼児課
204	78	581301	教育費	幼稚園費	幼児教育センター運営事業	幼児課
204	79	780322	教育費	幼稚園費	幼稚園施設整備事業	幼児課
216	80	650202	教育費	学校保健費	学校保健管理運営事業（幼稚園）	幼児課

事業CD		250101		事業名	少子対策事業	所管課		子育て政策課		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 第三期子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、以下の会議等を開催しました。 ①子ども・子育て会議の開催…第1回(R6.5.31)、第2回(R6.8.8)、第3回(R6.12.13)、第4回(R7.2.14) ②子ども・子育て会議専門部会及び子ども・子育て幹事会の開催 こどもの育ち部会第1回(R6.9.18)第2回(R6.11.12) こども・子育て安心部会第1回(R6.9.19)第2回(R6.11.18) こどもの未来応援部会第1回(R6.9.20)、第2回(R6.11.8) 子ども・子育て幹事会の開催…第1回(R6.6.13)、第2回(R6.7.1) ③計画策定にかかるこどもの意見聴取・反映の実施 こども食堂を利用するこどもを対象とした意見聴取(R6.10.18)、フィードバック(R7.1.31) 外国にルーツをもつこどもを対象とした意見聴取((R6.10.19)、フィードバック(R7.2.1)						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		1,387								
決算額(千円)		900								
(前年決算		4,294)								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金		1/2								
<事業概要> 子ども・子育て施策の計画的な推進のため、従来の内容に子どもの貧困対策と意見聴取を盛り込んだ「第三期子ども・子育て支援事業計画」の策定を行いました。										
1										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		4,454								
決算額(千円)		4,404								
(前年決算		1,612)								
※主な特定財源										
国庫支出金		10/10								
県支出金										
※ 制度改正分のみ対象										
<事業概要> 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給するための事務を行いました。										
2										
事業CD		250201		事業名	児童手当支払事務事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		134	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年10月の制度拡充に伴うシステムの改修を行うとともに、制度の周知を図り、認定業務や通知業務、交付金請求業務等を行い、定期(6・10・12・2月)や随時の手当の支払を適正かつ円滑に行うことができました。これらの業務により児童の成長支援につなげることができました。						
項	02	児童福祉費								

事業CD		250401		事業名		ファミリーサポートセンター運営事業		所管課		子ども家庭センター			
会計		一般会計						決算書頁		134		資料	無
款	03	民生費		<成果・実績>									
項	02	児童福祉費		○ファミリーサポートセンター会員数（R6増減数）									
目	01	児童福祉総務費		会員数 依頼会員 684人 (19) 提供会員 86人 (△4) 両方会員 7人 (1) 合計 777人 (16)									
予算額(千円)		4,460		○利用説明＆登録会									
決算額(千円)		4,460		10月26日開催の「だんないで子育てフェスタ」にブース出展し、依頼会員及び提供会員の募集を行いました。									
(前年決算 4,060)				○保育サポーター養成講座 提供会員を養成するため、子どもの遊び、発達、栄養、安全、虐待防止等をテーマに講座を開催しました。									
※主な特定財源													
国庫支出金		1/3											
県支出金		1/3											
<事業概要>													
乳幼児・児童の送迎や一時預かり等、「育児援助を行いたい人(提供会員)」と「受けたい人(依頼会員)」からなる相互援助の連絡、調整を行い、子育てを支援しました。													
3													

事業CD		250501		事業名		こんにちは赤ちゃん事業		所管課		健康推進課			
会計		一般会計						決算書頁		134		資料	無
款	03	民生費		<成果・実績>									
項	02	児童福祉費		令和6年度においては、対象児の全数にこんにちは赤ちゃん事業(新生児訪問)を実施しました。令和5年度に引き続き、訪問の申し出の無い方に対してはハガキや電話による勧奨を実施することで訪問率を維持しています。また、出産・子育て応援給付金の給付を開始したことも訪問率の向上に寄与していると考えます。生後2か月までの早期訪問の割合は80%以上です。									
目	01	児童福祉総務費		訪問を実施した家庭の内、うつ病質問票の得点が高く、養育支援訪問事業の対象となったのは14人であり、例年と大きな変わりはありません。養育支援訪問の対象となった産婦で、訪問後も不安が継続する産婦に対しては、産後ケア事業や地域助産所相談などの様々なサポートを案内・提供したり、地区担当保健師が継続的な支援を行っています。									
予算額(千円)		2,873		<実績> 令和4年度【訪問数(訪問率)】610件(97.3%)【生後2か月以内の訪問率】78.5%【養育支援訪問数】18人									
決算額(千円)		2,728		令和5年度【訪問数(訪問率)】580件(100.0%)【生後2か月以内の訪問率】81.3%【養育支援訪問数】13人									
(前年決算 2,574)				令和6年度【訪問数(訪問率)】541件(100.0%)【生後2か月以内の訪問率】83.0%【養育支援訪問数】14人									
※主な特定財源													
国庫支出金		1/3											
県支出金		1/3											
<事業概要>													
乳児家庭への全戸訪問、産後うつ病の疑いのある母親への支援を実施し、産後うつ病や児童虐待等を予防しました。また、双子等を養育する家庭に家事や育児の支援を行いました。													
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度		令和6年度		単位							
①	生後4か月までの乳児家庭に対する保健師・助産師による訪問指導	100		100		%							
②	こんにちは赤ちゃん訪問でうつ病質問票の得点が高い産婦に対し、保健師・助産師が再訪問を実施	13		14		件							
③	多胎児を養育する家庭に対する家事・育児ヘルパーの派遣	4		4		件							
<課題、今後の取り組み>													
引き続き全戸訪問を実施し、支援が必要な家庭の早期発見・早期対応が出来るよう取り組みを進めます。また、妊娠期からの取り組みとも連動し、包括的に切れ目のない支援を提供出来るよう取り組みを進めていきます。													

4

事業CD		250601		事業名		地域子育て支援拠点事業		所管課		こども家庭センター	
会計		一般会計						決算書頁		134資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		業務委託による3カ所のつどいの広場（ほんわかの家八幡・ほんわかの家金田・あいあいの家）で、親子の交流や各種講座、相談事業を実施しました。ほんわかの家金田において、利用日数を週3日から週6日に拡充したことにより利用者が増加しました。							
目	01	児童福祉総務費									
予算額(千円)		16,149		○つどいの広場（業務委託）利用状況（延べ利用者数 子ども・大人）							
決算額(千円)		16,149		令和5年度 令和6年度							
(前年決算		20,887)		NPO法人ほんわかの家（八幡・金田） 9,940人 14,180人							
				近江八幡市社会福祉協議会あいあいの家 2,229人 2,352人							
※主な特定財源											
国庫支出金		1/3									
県支出金		1/3									
<事業概要>											
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。											
5											
事業CD		250602		事業名		利用者支援事業		所管課		こども家庭センター	
会計		一般会計						決算書頁		134資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		子育て世帯及び妊産婦の個別のニーズを把握して、円滑に施設や事業が利用できるように支援しました。地域全体で子育てを支援するために、日常的に関係機関と関わり、ネットワークを構築しました。							
目	01	児童福祉総務費		○こども家庭センター 相談件数：1,713件							
予算額(千円)		16,093		○はちはびひろば 相談件数： 975件							
決算額(千円)		16,080		○子育てサポーター養成講座の実施							
(前年決算		11,604)		年4回開催し、延べ82名の方が受講されました。							
				○子育てフェスタの開催							
				10月26日に「だんないで子育てフェスタ」を開催し、242組 778名（大人436名、子ども342名）の方が参加されました。							
※主な特定財源				○事業の機能強化を図るために、令和7年度より新たな民間委託を実施するための事業者選定を行いました。							
国庫支出金		2/3									
県支出金		1/6									
<事業概要>											
妊娠期から子育て家庭の個別の相談やニーズに沿った支援を受けられるよう、総合相談窓口を設置して支援を行いました。											
6											
<課題、今後の取り組み>											
核家族化が進行しており、身近に相談相手がない方が増えています。子どもセンター、子育て支援センター、つどいの広場などと連携して、普段の関わりの中から、相談できる環境づくりに努めます。妊娠、出産、子育て期間において切れ目のない支援を実施するため、引き続き、こども家庭センターと利用者支援員が連携して事業を実施します。											

事業CD	250603	事業名	一時預かり事業	所管課	こども家庭センター
会計	一般会計			決算書頁	134資料無
款	03民生費	<成果・実績>			
項	02児童福祉費	地域子育て支援拠点(ほんわかの家八幡)と併設しているため、乳幼児親子にとって身近な場所で安心して子どもを預けることができました。また、低所得者に対して、利用料の軽減を実施しておりますが、幼児教育・保育の無償化制度の給付対象者と重なる部分があり、令和6年度の利用実績はありませんでした。			
目	01児童福祉総務費	○年間実績 令和5年度 634人(内 0歳児：47人 1歳児：269人 2歳児：318人) 令和6年度 756人(内 0歳児：158人 1歳児：299人 2歳児：299人)			
予算額(千円) 3,672		○利用者負担軽減事業			
決算額(千円) 3,529		利用者数		令和5年度 2名	令和6年度 0名
(前年決算 3,184)					
※主な特定財源					
国庫支出金 1/3					
県支出金 1/3他					
<事業概要>					
保護者の心身のリフレッシュや育児疲れ等の負担を軽減するため、家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を、事業実施施設にて一時的に預かりました。					
7					
事業CD	250701	事業名	放課後児童対策事業	所管課	子育て政策課
会計	一般会計			決算書頁	136資料有
款	03民生費	<成果・実績>			
項	02児童福祉費	①市内で放課後児童クラブを運営する14事業者に対して運営費を補助し、22施設(37支援の単位)で1,503人の児童を受入れました。(利用率 33.1%: 沖島小学校除く。)			
目	01児童福祉総務費	②放課後児童クラブ職員に対して資質向上のための研修を3回実施しました。 第1回「保育中の遊び」(R6.7.12、33人) 第2回「保護者連携と支援」(R6.10.16、36人) 第3回「学童期の子どもの発達理解とその接し方」(R6.11.21、65人)			
予算額(千円) 519,104		③利用児童の保護者に対しアンケートによる満足度調査を実施し、結果を各クラブと共有しました。			
決算額(千円) 453,055					
(前年決算 387,854)					
※主な特定財源					
国庫支出金 1/3					
県支出金 1/3					
<事業概要>					
放課後児童健全育成事業の質の維持・向上のため、放課後児童クラブに対する補助事業の適切な執行と円滑な運営を進めたほか、クラブ職員の研修を実施しました。					
8					

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 一時預かり事業(延べ利用者数)	634	756	人
② 利用者負担軽減事業(実利用者数)	2	0	人
③			

事業の目的(成果)を達成するために行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 放課後児童クラブの利用者(児童)	1,436	1,503	人
② 放課後児童クラブ職員向け研修の開催(のべ参加者)	245	134	人
③ 質問項目「子どもが生活の場として安心して楽しく過ごせる」に「あてはまる」と答えた割合	72.3	72.8	%

>>> 詳細を見る

※②研修回数や研修方法(オンライン・対面)により、研修受講者数は年度毎で変動します。

研修回数・方法(R5 4回・対面1回、Zoom3回、R6 3回・対面2回、Zoom1回)

<課題、今後の取り組み>

放課後児童クラブの利用ニーズの増加に伴い、受け皿としての施設や人材の確保、人材育成等の受入れ態勢の整備が急務となっています。引き続き、補助事業の適切な執行や、研修等により放課後児童健全育成事業の質の維持・向上に努めます。

事業CD	250701	事業名	放課後児童対策事業	所管課	子育て政策課
------	--------	-----	-----------	-----	--------

○放課後児童クラブ一覧(R6.5時点)

	クラブ名	支援単 位の 数	登 録 児童数	利用校区				事業者名
1	桐っ子夢クラブ	3	139	桐原				NPO法人子育てサポートおうみはちまんすくすく
2	キッズルームさくら	1	29	八幡	金田			社会福祉法人さくら会
3	のぞみ保育所学童クラブ	4	176	八幡	岡山	金田	北里	のぞみ保育所学童クラブ
4	キッズクラブまあむ	4	166	金田				NPO法人ファミリーサポートまあむ
5	さん・ちるどれん	1	38	武佐				一般社団法人こころのお天気
6	安土学童ひまわりクラブ	2	100	安土				学校法人ヴォーリズ学園
7	八幡学童保育所げんきクラブ	1	47	八幡				NPO法人はちまんキッズ
8	岡山学区寺子屋水茎	3	125	岡山				NPO法人はちまんキッズ
9	金田学童保育所つちのこクラブ	2	91	金田				NPO法人はちまんキッズ
10	桐原学童保育所風の子クラブ	1	53	桐原東				NPO法人はちまんキッズ
11	馬淵放課後児童クラブ馬っ子	1	36	馬淵				NPO法人はちまんキッズ
12	老蘇学童保育所スマイル	2	64	老蘇				NPO法人はちまんキッズ
13	学童クラブおかえり	1	67	桐原東	桐原			社会福祉法人ほおの木
14	島の子フレンズ	1	34	島				島の子フレンズ保護者会
15	安土児童クラブかざぐるま	2	69	安土				一般社団法人おうみ育ちの家
16	なかま〜ず安土	1	37	安土				一般社団法人ゆめと月詩舎
17	北里児童クラブ太陽	1	61	北里				一般社団法人おうみ育ちの家
18	滋賀YMCA学童保育ワイブラス	2	89	金田	桐原東	八幡		一般財団法人滋賀YMCA
19	なかま〜ず篠原	1	34	桐原	桐原東			一般社団法人ゆめと月詩舎
20	三楽キッズクラブ・まぶち	1	11	馬淵				NPO法人三楽
21	学童みらいっこ北里館	1	23	北里				一般社団法人未来会
22	三楽キッズクラブ・桐原東	1	14	桐原東				NPO法人三楽
	合 計	37	1,503					

事業CD	250701	事業名	放課後児童対策事業	所管課	子育て政策課
------	--------	-----	-----------	-----	--------

○放課後児童クラブへ交付した補助金の内訳

補助金名称・概要	補助金額(円)
放課後児童健全育成事業補助金	184,569,624
放課後児童健全育成事業の実施に必要な経費(飲食物を除く。)に対する補助金	
放課後児童クラブ運営支援事業補助金	30,822,640
学校敷地外の民家等を活用する際の賃借料に対する補助金	
障がい児受入推進事業補助金	62,948,666
障がい児の受け入れに必要なとなる放課後児童支援員等を別に1人以上配置するための人件費に対する補助金	
障がい児受入強化推進事業補助金	30,786,041
3人以上の障がい児の受け入れに必要なとなる放課後児童支援員等を別に1人以上配置するための人件費に対する補助金	
医療的ケア児の受け入れに必要なとなる看護師等を配置するための人件費等に対する補助金	
放課後児童支援員等処遇改善等事業補助金	19,664,340
18時半を超えて開所し、家庭、学校等との連絡及び情報交換等に従事する放課後児童支援員等を配置する場合に、その放課後児童支援員等の賃金改善に必要な経費(給料、手当等)に対する補助金	
放課後児童支援員等キャリアアップ処遇改善事業補助金	21,785,064
放課後児童支援員に対し、経験年数や研修実績等に応じた段階的な賃金改善の仕組みを設けている場合、その放課後児童支援員の賃金改善に必要な経費(給料、手当等)に対する補助金	
放課後児童クラブ送迎支援事業補助金	2,017,058
送迎支援に必要な燃料費、送迎支援を行う専門職員の人件費に対する補助金	
放課後児童クラブ育成支援体制強化事業補助金	53,687,000
生活の場の消毒・清掃、おやつ発注・購入等、育成支援の周辺業務を行う職員の配置等に必要な経費に対する補助金	
放課後児童支援員等処遇改善事業補助金(賃金改善)	14,036,000
職員に対する3%程度(月額9,000円相当)の賃金改善に必要な経費(給料、手当等)に対する補助金	
放課後児童クラブICT化推進事業補助金	1,863,630
ICTを活用した入退管理や保護者連絡など、業務のICT化を推進するために必要な経費に対する補助金	

事業CD		251101		事業名	お誕生おめでとう健やか祝金事業	所管課		こども家庭センター	
会計		一般会計				決算書頁		136	資料
款	03	民生費		<成果・実績> 近江八幡市での出生を祝福するため、市長からのお祝いの手紙とともに、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図るために出産お祝い金の支給を行いました。					
項	02	児童福祉費							
目	01	児童福祉総務費							
予算額(千円)		8,931							
決算額(千円)		8,370		R5年度		R6年度			
(前年決算		8,668		○第1子	10,000円	205人	195人		
				○第2子	20,000円	181人	191人		
				○第3子以降	30,000円	76人	85人		
					計	462人	計	471人	
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金				1/2					
上限1,000千円									
<事業概要>									
近江八幡市での出生を祝福し、また子育て世帯への家計的負担の軽減を図るため、市長からのお祝いの手紙とともに出産のお祝い金を支給しました。									
9				<課題、今後の取り組み> 事業効果や課題について検証するため、毎年度、申請と同時にアンケート調査を行っています。そのアンケートの集計結果から、おむつやミルクの購入、子の将来のための貯金等に活用されており、福祉の増進に一定寄与したと考えられることから、引き続き支給を行います。					

事業CD		251201		事業名	保育人材確保事業	所管課		幼児課	
会計		一般会計				決算書頁		136	資料
款	03	民生費		<成果・実績> 【就職相談会】 就職フェアをホテルニューオウミにて開催しました。 6月29日(土) 来場者:12名 出展:9法人、公立施設 【高校生保育所等保育体験】 保育の仕事の魅力を知ってもらうために、市内の保育所(園)・こども園で高校生を対象にした保育体験を新たに実施しました。 【保育士等処遇改善事業補助金】(補助対象保育士:407名) 保育士等の処遇改善を目的に、市内の民間保育所等に勤務する保育士・保育教諭に対し、就労時間に応じて月額6,600円、3,000円、1,800円の単価を設定し補助を実施しました。 【保育士等宿舍借り上げ支援事業補助金】(補助対象保育士:2名) 保育士等の宿舍の借り上げを行う認定こども園に対して、宿舍の借り上げに係る費用の補助を実施しました。 【保育士等奨学金返還支援事業補助金】(補助対象保育士:9名) 奨学金の返還を行う保育士等に対して、奨学金返還に係る費用の補助を実施しました。					
項	02	児童福祉費							
目	01	児童福祉総務費							
予算額(千円)		27,026							
決算額(千円)		25,964		令和5年度		令和6年度		単位	
(前年決算		17,268		①	就職相談会の開催	1	1	回	
				②	高校生保育所等保育体験	-	34	人	
				③	保育士等処遇改善事業補助金の交付	26	25	施設	
※主な特定財源									
国庫支出金				1/2					
県支出金				1/2					
<事業概要>									
保育人材確保のために、保育士等の処遇改善をはじめ、保育士等の宿舍借り上げ費用や奨学金返還に係る費用の一部補助のほか、就職相談会を実施しました。				<課題、今後の取り組み> 保育士確保につながる就職フェアは、周知方法や場所、内容等を十分検討して実施し、保育士不足の解消を図ります。 高校生の保育体験は、初めて実施しましたが、内容や連携の仕方などを検討しながら継続して取り組み、今後の保育士補足の解消につなげます。 保育士等処遇改善事業補助金、宿舍借り上げ支援事業補助金及び奨学金返還支援事業補助金についても、保育人材の確保及び離職防止を図るため、引き続き実施します。					
10									

事業CD		251601		事業名	子ども食堂支援事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		136	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和6年度より、子ども食堂を支援している市社会福祉協議会と連携し、本支援金の周知・案内を実施するとともに、備品購入費、物価高により高騰している食材購入費等について支援を行うため、子ども食堂運営者に対し、子ども食堂ならびに子どもの居場所づくり事業の実施回数に応じて、1回の開催あたり、10,000円(上限240,000円)の支援金を支給しました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		3,030								
決算額(千円)		2,490								
(前年決算		1,400								
)										
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> 子ども食堂の備品の買い替え、食糧費等について支援を実施し、事業の継続並びに、子どもの居場所としての機能の充実を図るための支援を行いました。										
11										
事業CD		251701		事業名	乳児おむつ等支給子育て支援事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		136	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 乳児(0歳児)のいる家庭に子育て経験のある配達員が、毎月定期的におむつ等の育児用品を配達し、子育て家庭の見守りや声掛けを実施することで、子育てに関する悩みや不安の聞き取りを行い、親子の孤立化を防ぎ、市の子育て支援サービスに繋ぐことができました。						
項	02	児童福祉費								
目	01	児童福祉総務費								
予算額(千円)		25,632								
決算額(千円)		25,385								
(前年決算		5,821								
)										
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金				1/2						
<事業概要> 乳児のいる家庭におむつ等の育児用品を配布するとともに、子育ての相談や見守りを実施し、必要な子育てサービスへつなぎ子育て不安の解消を図りました。										
12										
				<課題、今後の取り組み> 子育てに関する悩みは、多種多様であり、それに対応するための配達員のスキル向上が課題です。月1回開催する配達員とのミーティングを通じて、事例の共有や情報提供を行い、対応スキルの向上に取り組みます。						

事業CD		960117		事業名	子ども・子育て支援基金積立金	所管課		子育て政策課	
会計		一般会計				決算書頁		136	資料
款	03	民生費		<div><成果・実績></div> <div>基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。</div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>今後も引き続き、基金の目的に沿った運用を図ります。</div>					
項	02	児童福祉費							
目	01	児童福祉総務費							
予算額(千円)		2,177							
決算額(千円)		2,177							
(前年決算		259)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。									
13									

事業CD		042101		事業名	児童手当事業	所管課		こども家庭センター																					
会計		一般会計				決算書頁		136	資料	無																			
款	03	民生費		<div><成果・実績></div> <div>次世代の社会を担う子どもの健やかな成長を社会全体で応援するため、令和6年9月分(制度改正前)までは、子ども一人につき、月額、3歳未満は15,000円、3歳以上中学校修了まで10,000円(第3子以降15,000円)を支給しました。令和6年10月分(制度改正後)からは、子ども一人につき月額、3歳未満15,000円、3歳以上高校生年代まで(18歳到達後の最初の3月31日まで)10,000円(第3子以降30,000円)を支給しました。</div> <div>令和6年度</div> <div>①児童手当支給状況（旧児童手当等分）</div> <div>3歳未満 児童手当 189,915 千円 特例給付 1,825 千円</div> <div>3歳以上 児童手当 656,115 千円 特例給付 17,965 千円</div> <div>合 計 児童手当 846,030 千円 特例給付 19,790 千円</div> <div>②児童手当支給状況（新児童手当等分）</div> <div>3歳未満 112,455 千円 3歳以上 532,850 千円 合 計 645,305 千円</div> <div><table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>児童手当の支給(受給者数)(各年度2月末現在)</td><td>6,105</td><td>7,186</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>制度の拡充に伴い、支給要件等の確認業務が増加しています。引き続き、支給要件について十分な審査を行い、適正な支払業務の実施に努めます。</div>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	児童手当の支給(受給者数)(各年度2月末現在)	6,105	7,186	人	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	児童手当の支給(受給者数)(各年度2月末現在)	6,105	7,186							人																			
②																													
③																													
項	02	児童福祉費																											
目	02	児童措置費																											
予算額(千円)		1,518,788																											
決算額(千円)		1,516,043																											
(前年決算		1,329,159)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、令和6年9月までは中学校修了まで、令和6年10月以降からは高校生年代終了までの児童を対象に、児童手当を支給しました。																													
14																													

事業CD		042301	事業名	児童福祉施設入所措置事業	所管課	こども家庭センター																							
会計		一般会計			決算書頁	136	資料	無																					
款	03	民生費	<div>＜成果・実績＞</div> <p>経済的理由により入院助産の困難な妊産婦に対して助産施設への入所措置を行いました。 ○助産施設入所措置 4人</p> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>助産施設入所措置</td><td>4</td><td>4</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>母子生活支援施設入所措置</td><td>0</td><td>0</td><td>人</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>＜課題、今後の取り組み＞</div> <p>出産及び母子の保護、母子の自立促進、保育の必要な児童の安全等が図れるよう努めます。</p>							事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	助産施設入所措置	4	4	人	②	母子生活支援施設入所措置	0	0	人	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度								令和6年度	単位																		
①	助産施設入所措置	4								4	人																		
②	母子生活支援施設入所措置	0								0	人																		
③																													
予算額(千円)		4,347																											
決算額(千円)		3,305																											
(前年決算		1,763)																			
※主な特定財源																													
国庫支出金		1/2																											
県支出金		1/4																											
＜事業概要＞																													
経済的理由により入院助産を受けられない妊産婦の助産施設への入所および母子の自立促進のため母子生活支援施設への入所措置を行いました。																													
15																													
事業CD		043101	事業名	施設型給付事業	所管課	幼児課																							
会計		一般会計			決算書頁	138	資料	有																					
款	03	民生費	<div>＜成果・実績＞</div> <p>民間保育所等の運営に要する経費として、国で定められた公定価格を基に、在籍児童の人数や認定区分、保育必要量等の区分及び各施設の実施体制に応じて、毎月給付費の支払いを行いました。 また、近江八幡市在住の児童が市外の保育所等を利用(広域入所)した場合、利用施設または管轄市町に対して在籍期間分の給付費の支払いを行いました。</p> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>民間保育所への給付(市内)</td><td>11</td><td>11</td><td>施設</td></tr><tr><td>②</td><td>広域入所委託先保育所等への給付</td><td>18</td><td>16</td><td>施設</td></tr><tr><td>③</td><td>民間認定こども園等への給付(市内・広域)</td><td>16</td><td>22</td><td>施設</td></tr></table> <div>＜課題、今後の取り組み＞</div> <p>当事業を通して、民間保育所・認定こども園等の保育の充実と安定的な運営を図ります。</p>							事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	民間保育所への給付(市内)	11	11	施設	②	広域入所委託先保育所等への給付	18	16	施設	③	民間認定こども園等への給付(市内・広域)	16	22	施設
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度								令和6年度	単位																		
①	民間保育所への給付(市内)	11								11	施設																		
②	広域入所委託先保育所等への給付	18								16	施設																		
③	民間認定こども園等への給付(市内・広域)	16								22	施設																		
予算額(千円)		2,262,754																											
決算額(千円)		2,236,425																											
(前年決算		1,943,730)																			
※主な特定財源																													
国庫支出金		1/2他																											
県支出金		1/4他																											
＜事業概要＞																													
民間の認可保育所及び認定こども園の安定的な運営のため、保育等に必要事業費・人件費・管理費等の経費を給付しました。																													
16																													

事業CD	043101	事業名	施設型給付事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	---------	-----	-----

①民間保育所保育実施負担金

(単位:円)

施設名	給付費	施設名	給付費
八王子保育園	112,540,570	ありす保育園	158,555,670
北里保育園	152,014,380	金田東保育園(本園)	117,846,530
紫雲保育園	99,885,420	金田東保育園(分園)	72,695,100
ひむれ乳児保育所	138,430,920	安土ののはな保育園	185,826,860
あおば乳児保育所	139,680,310	さくらっこ保育園	104,649,220
メリー保育園	83,319,360	合計	1,365,444,340

②民間保育所広域入所負担金

(単位:円)

	市町(施設数)	給付費	市町(施設数)	給付費	合計	
私立保育所 運営費	東近江市(1)	2,377,280	守山市(2)	1,735,540	計	13,622,130
	竜王町(2)	2,619,720	草津市(1)	754,320		
	大阪市東淀川区(1)	155,420	栗東市(1)	1,669,870		
	湖南市(1)	855,550	野洲町(2)	3,454,430		
公立保育所運営費	日野町(2)	2,039,520	守山市(2)	444,530	計	2,484,050
公立幼稚園運営費	東近江市(1)	256,760	-	-	計	256,760
					合計	16,362,940

事業CD	043101	事業名	施設型給付事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	---------	-----	-----

③扶助費

(単位:円)

	施設名/市町	1号(短時部)	2・3号(長時部)	合計
私立 認定こども園運営費 (市内)	近江兄弟社ひかり園	53,635,530	143,625,710	197,261,240
	白鷺こども園	8,315,950	61,241,090	69,557,040
	きりはら遊こども園	49,487,440	118,950,070	168,437,510
	岡山紫雲こどもみらい園	53,903,516	128,125,560	182,029,076
	京進のこどもえんHOPPA近江八幡	76,997,658	110,693,770	187,691,428
			小計	804,976,294
私立 認定こども園運営費 (広域)	姫路市(1施設)	537,270	－	537,270
	大津市(3施設)	－	2,867,530	2,867,530
	養老町(1施設)	－	329,090	329,090
	湧水町(1施設)	－	317,950	317,950
	甲賀市(2施設)	－	1,242,890	1,242,890
	湖南市(1施設)	－	2,285,060	2,285,060
	野洲市(1施設)	－	935,460	935,460
	彦根市(1施設)	299,960	－	299,960
			小計	8,815,210
公立認定こども園運営費(広域)	東近江市(3施設)、野洲市(1施設) 日野町(1施設)、長浜市(1施設)	小計		2,948,570
			合計	816,740,074

事業CD		043201		事業名	家庭的保育事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	無																			
款	03	民生費		<成果・実績> 家庭的保育事業の運営に要する経費として、国で定められた公定価格を基に、在籍児童の人数や認定区分、保育必要量等の区分及び各施設の実施体制に応じて、毎月給付費の支払いを行いました。																									
項	02	児童福祉費																											
目	02	児童措置費																											
予算額(千円) 28,545 決算額(千円) 27,821 (前年決算 28,416)																													
※主な特定財源 国庫支出金 60.00/100他 県支出金 1/2他				(単位:円) <table><tr><td>施設名</td><td>給付費</td></tr><tr><td>はっちぽっち</td><td>12,450,000</td></tr><tr><td>しんあい</td><td>15,371,080</td></tr><tr><td>合計</td><td>27,821,080</td></tr></table>						施設名	給付費	はっちぽっち	12,450,000	しんあい	15,371,080	合計	27,821,080												
施設名	給付費																												
はっちぽっち	12,450,000																												
しんあい	15,371,080																												
合計	27,821,080																												
<事業概要> 家庭的保育事業所の安定的な運営のため、保育等に必要な事業費・人件費・管理費等の経費を給付しました。				<table><tr><td colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>単位</td></tr><tr><td>①</td><td>家庭的保育事業への給付(市内)</td><td>2</td><td>2</td><td>施設</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	家庭的保育事業への給付(市内)	2	2	施設	②					③				
				事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位																					
				①	家庭的保育事業への給付(市内)	2	2	施設																					
				②																									
③																													
17				<課題、今後の取り組み> 当事業を通して、家庭的保育事業の保育の充実と安定的な運営を図ります。																									

事業CD		043202		事業名	小規模保育事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	有																			
款	03	民生費		<成果・実績> 小規模保育事業の運営に要する経費として、国で定められた公定価格を基に、在籍児童の人数や認定区分、保育必要量等の区分及び各施設の実施体制に応じて、毎月給付費の支払いを行いました。 また、近江八幡市在住の児童が市外の保育所等を利用(広域入所)した場合、利用施設または管轄市町に対して在籍期間分の給付費の支払いを行いました。																									
項	02	児童福祉費																											
目	02	児童措置費																											
予算額(千円) 317,697 決算額(千円) 307,533 (前年決算 268,168)																													
※主な特定財源 国庫支出金 60.00/100他 県支出金 1/2他				<table><tr><td colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</td><td>令和5年度</td><td>令和6年度</td><td>単位</td></tr><tr><td>①</td><td>小規模保育事業への給付(市内)</td><td>7</td><td>7</td><td>施設</td></tr><tr><td>②</td><td>小規模保育事業への給付(広域)</td><td>3</td><td>3</td><td>施設</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	小規模保育事業への給付(市内)	7	7	施設	②	小規模保育事業への給付(広域)	3	3	施設	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位																									
①	小規模保育事業への給付(市内)	7	7	施設																									
②	小規模保育事業への給付(広域)	3	3	施設																									
③																													
<事業概要> 小規模保育事業の安定的な運営のため、保育等に必要な事業費・人件費・管理費等の経費を給付しました。				<課題、今後の取り組み> 当事業を通して、小規模保育事業の保育の充実と安定的な運営を図ります。																									

18

事業CD	043202	事業名	小規模保育事業	所管課	幼児課																												
<div>①小規模保育事業扶助費(市内) (単位:円)</div> <table><tr><td>施設名</td><td>給付費</td></tr><tr><td>あいアイランド</td><td>42,437,800</td></tr><tr><td>近江八幡フレンズ保育園</td><td>42,508,700</td></tr><tr><td>ニチキッズ近江八幡保育園</td><td>40,982,010</td></tr><tr><td>さくらの樹保育園</td><td>38,317,360</td></tr><tr><td>ひだまり保育園</td><td>45,345,520</td></tr><tr><td>れもんのこ近江八幡保育園</td><td>50,273,460</td></tr><tr><td>れもんのこ安土保育園</td><td>43,763,210</td></tr><tr><td>合計</td><td>303,628,060</td></tr></table> <div>②小規模保育事業扶助費(広域) (単位:円)</div> <table><tr><td>市町(施設数)</td><td>給付費</td></tr><tr><td>栗東市(1施設)</td><td>1,182,930</td></tr><tr><td>野洲市(1施設)</td><td>2,452,890</td></tr><tr><td>湖南市(1施設)</td><td>268,590</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,904,410</td></tr></table>						施設名	給付費	あいアイランド	42,437,800	近江八幡フレンズ保育園	42,508,700	ニチキッズ近江八幡保育園	40,982,010	さくらの樹保育園	38,317,360	ひだまり保育園	45,345,520	れもんのこ近江八幡保育園	50,273,460	れもんのこ安土保育園	43,763,210	合計	303,628,060	市町(施設数)	給付費	栗東市(1施設)	1,182,930	野洲市(1施設)	2,452,890	湖南市(1施設)	268,590	合計	3,904,410
施設名	給付費																																
あいアイランド	42,437,800																																
近江八幡フレンズ保育園	42,508,700																																
ニチキッズ近江八幡保育園	40,982,010																																
さくらの樹保育園	38,317,360																																
ひだまり保育園	45,345,520																																
れもんのこ近江八幡保育園	50,273,460																																
れもんのこ安土保育園	43,763,210																																
合計	303,628,060																																
市町(施設数)	給付費																																
栗東市(1施設)	1,182,930																																
野洲市(1施設)	2,452,890																																
湖南市(1施設)	268,590																																
合計	3,904,410																																
事業CD	043203	事業名	事業所内保育事業	所管課	幼児課																												
会計	一般会計			決算書頁	138 資料 無																												
款	03	民生費	＜成果・実績＞																														
項	02	児童福祉費	事業所内保育事業の運営に要する経費として、国で定められた公定価格を基に、在籍児童の人数や認定区分、保育必要量等の区分及び施設の実施体制に応じて、毎月給付費の支払いを行いました。																														
目	02	児童措置費	(単位:円)																														
予算額(千円)		6,293																															
決算額(千円)		5,239																															
(前年決算		4,962																															
)																																	
※主な特定財源																																	
国庫支出金		60.00/100他																															
県支出金		1/2他																															
＜事業概要＞																																	
事業所内保育事業の安定的な運営のため、保育等に必要事業費、人件費、管理費等の経費を給付しました。																																	

事業CD		043301		事業名		子育てのための施設等利用給付事業		所管課		幼児課	
会計		一般会計						決算書頁		138資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		認可外保育施設を利用する児童や認定こども園の短時部に加え、令和6年度より全公立幼稚園を対象とした預かり保育を利用する児童の保護者に対して、国が定めた月別の上限額の範囲内で利用料の給付を行い、保護者の就労支援や幼児教育の負担軽減を図ることができました。							
目	02	児童措置費		【扶助費】 ○預かり保育施設(R6年度分)…延べ人数 1,151人、総事業費 5,416千円 ○認可外保育施設…延べ人数 56人、総事業費 1,584千円 ○一時預かり事業…延べ人数 6人、総事業費 132千円 ○ファミリー・サポート・センター事業…延べ人数 2人、総事業費 49千円							
予算額(千円)				10,728		【過年度給付】 ○預かり保育施設(R4・5年度給付分)…延べ人数 110人、総事業費 513千円 ○認可外保育施設(R5年度給付分)…延べ人数 4人、総事業費135千円					
決算額(千円)				10,428							
(前年決算				6,802)							
※主な特定財源											
国庫支出金				1/2							
県支出金				1/4							
<事業概要>											
幼児教育・保育の無償化に伴い、預かり保育や認可外保育施設、一時預かり事業及びファミリー・サポート・センター事業の利用料について、給付を行いました。											
20											
事業CD		054301		事業名		多様な集団活動事業の利用支援事業		所管課		幼児課	
会計		一般会計						決算書頁		138資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		幼児教育・保育の無償化の対象とならない施設の内、近江八幡市が認める対象施設を利用する児童に対し、令和4年度から給付金の支給を行ってきましたが、令和6年度は本制度の利用希望がありませんでした。							
目	02	児童措置費		参考 令和5年度 延べ人数 1名、総事業費 220千円 令和4年度 延べ人数 1名、総事業費 220千円							
予算額(千円)				240							
決算額(千円)				0							
(前年決算				220)							
※主な特定財源											
国庫支出金											
県支出金											
<事業概要>											
幼児教育・保育の無償化の対象とならない施設の内、近江八幡市が認める対象施設を利用する児童に対し、給付金の支給を行う事業ですが、令和6年度は本制度の利用希望がありませんでした。											
21											

事業CD		252101	事業名	乳幼児健康支援一時預かり事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計			決算書頁		138	資料	無																			
款	03	民生費	<div><成果・実績></div> <div>病院に付設された専用スペース(西川小児科医院病児保育室わかばルーム・1日の利用定員5名、月～金曜日)において、病気により集団保育を受けられず、自宅保育も困難な場合に対象児童を受け入れることで、保護者への就労支援を行うことができました。</div> <div>また、看護師が市内の保育所等へ巡回支援を行い、疾病等に関する情報提供を行いました。</div> <div><利用人数の推移></div> <div>平成31(令和元)年度 :637人</div> <div>令和2年度 :236人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少</div> <div>令和3年度 :585人</div> <div>令和4年度 :600人</div> <div>令和5年度 :754人 ※インフルエンザの流行等の影響で増加</div> <div>令和6年度 :722人</div> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>病気によって集団保育を受けることが困難な児童を対象にした保育の実施</td><td>754</td><td>722</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>保育所等の利用ニーズの高まりと併せて、当該委託事業の継続を図り、保護者の就労を支援します。令和7年度より他市の状況等を鑑み、対象児童について小学2年生まで引き上げ、また、幼稚園および認定こども園短時部に在籍する児童におきましても対象とします。</div>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	病気によって集団保育を受けることが困難な児童を対象にした保育の実施	754	722	人	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度							令和6年度	単位																		
①	病気によって集団保育を受けることが困難な児童を対象にした保育の実施	754							722	人																		
②																												
③																												
22																												

事業CD		252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計			決算書頁		138	資料	有																			
款	03	民生費	<div><成果・実績></div> <div>他市町の保育所等へ入所を委託している本市在住児童の保育に係る経費を負担し、保育環境の向上を図るとともに、各種補助金の実施により保育士等の負担が軽減され、保育士の就業継続及び離職防止を図りました。また、R5年度より施設型給付費・補助金申請管理システムを導入することにより、職員及び事業所の事務負担の軽減を図りました。</div> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>他市町の保育所等へ委託している児童の保育に係る経費の負担</td><td>7</td><td>8</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>民間保育所等に対する補助金の交付</td><td>111</td><td>120</td><td>施設(延べ数)</td></tr><tr><td>③</td><td>施設型給付費・補助金申請管理システム利用料</td><td>-</td><td>1,650</td><td>千円</td></tr></table> <div><課題、今後の取り組み></div> <div>当該補助事業等を継続することで、保育士の負担軽減や保育環境の向上を図ります。</div>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	他市町の保育所等へ委託している児童の保育に係る経費の負担	7	8	件	②	民間保育所等に対する補助金の交付	111	120	施設(延べ数)	③	施設型給付費・補助金申請管理システム利用料	-	1,650	千円
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度							令和6年度	単位																		
①	他市町の保育所等へ委託している児童の保育に係る経費の負担	7							8	件																		
②	民間保育所等に対する補助金の交付	111							120	施設(延べ数)																		
③	施設型給付費・補助金申請管理システム利用料	-							1,650	千円																		
項	02	児童福祉費																										
目	02	児童措置費																										
予算額(千円)		339,198																										
決算額(千円)		296,167																										
(前年決算		297,218																										
※主な特定財源																												
国庫支出金		1/3他																										
県支出金		1/3他																										
<事業概要>																												
待機児童の解消や保育の充実を図るため、民間保育所、認定こども園及び地域型保育事業所に対して財政的な支援を行いました。																												
23																												

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

1. 民間保育所広域入所他市町負担金

委託先市町村名	金額(円)
大津市	277,740
草津市	39,213
栗東市	105,342
野洲市	162,290
守山市	105,974
湖南市	74,000
東近江市	44,800
彦根市	3,180
合計	812,539

※在籍児童分の市町単独補助金を負担

2. 延長保育事業補助金

延長保育を実施する民間保育所等に対して、事業に係る人件費や光熱水費等の補助を行い、基本の保育時間を超えた保育需要に応えることで、保護者の就労支援を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
保育所	7,098,373	10
認定こども園	4,750,399	4
小規模保育事業	1,025,800	2
合計	12,874,572	16

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

3. 特別支援教育事業補助金

障がい児が在籍する民間認定こども園(短時部)に対し、専任保育教諭等を配置するために必要な人件費の補助をすることで、障がい特性に応じた支援が可能となり、集団生活の適応と生活力の向上を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
認定こども園	18,113,000	4

※補助基準額…2,200千円×専任保育教諭等数－県直接補助額

4. 業務効率化推進事業補助金

業務のICT化に要する費用を一部補助することで保育士等の業務負担の軽減を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
保育所	77,000	1
小規模保育事業	52,000	1
合計	129,000	2

※補助基準額…150千円×補助割合3/4

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

5. 性被害防止対策設備等支援事業補助金

性被害防止対策に係る費用を一部補助することで、児童の安心安全を確保しました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
保育所	216,000	3
認定こども園	70,000	1
小規模保育事業	72,000	1
合計	358,000	5

※補助基準額…100千円×補助割合3/4

6. 障がい児保育事業補助金

民間保育所等に対して、専任保育士等の配置に係る人件費の補助を行うことで、

保育を必要とする障がい児の集団生活の適応と生活力の向上を図りました。

施設区分	専任保育士等数(人)	障がい児延べ人数(人)	補助金額(円)	施設数
保育所	38	678	98,858,193	11
認定こども園	12	192	28,131,793	5
合計	50	870	126,989,986	16

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

7. 低年齢児保育保育士等配置事業補助金

低年齢児(1、2歳児)保育を行う保育士等の特別配置に要する人件費を補助することで、

低年齢児に対する配置を5:1に近づけ、保育環境の向上を図りました。

施設区分	専任保育士等数(人)	補助金額(円)	施設数
保育所	15	38,523,565	11
認定こども園	5	10,738,385	3
合計	20	49,261,950	14

8. 医療的ケア児保育支援事業補助金

医療的ケア児の受入れを可能とする体制を整備するための看護師等の配置に要する人件費を補助することで、

医療的ケア児の地域生活支援の向上を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
認定こども園	3,851,815	1

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

9. 保育支援者配置事業補助金

保育支援者を配置するための人件費を補助することで、保育士等の負担が軽減され、
保育士の就業継続及び離職防止を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数	
保育所	7,358,381	7	
認定こども園	1,198,365	1	
小規模保育事業	922,167	1	
家庭的保育事業	297,334	1	※補助基準額 1施設あたり月額100千円が上限
合計	9,776,247	10	条件により 1施設あたり月額45千円が加算

10. 運営補助事業補助金(市独自単費事業)

入所児童の年齢に応じて運営補助金(公定価格の基本分単価×3%×入所児童数)を交付し、
民間保育所及び認定こども園の運営費補助として安定的な運営と保育環境の向上を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
保育所	30,474,285	11
認定こども園	14,413,670	5
合計	44,887,955	16

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業	所管課	幼児課
------	--------	-----	----------------------	-----	-----

11. 保育充実保育士等配置事業補助金(市独自単費事業)

保育士の配置定数を超えて保育充実保育士等を配置するための人件費を補助することで、
研修参加や園内研究の実施を促進でき、保育士等の負担軽減を図りました。

施設区分	補助金額(円)	施設数	
保育所	10,815,801	8	
認定こども園	5,250,000	3	
合計	16,065,801	11	※補助基準額 1施設あたり年額3,000千円が上限

12. 保育所等使用済みおむつ処分費事業補助金(市独自単費事業)

市内民間保育所等における使用済みおむつの施設処分を促進するため、処分費用を補助することで、
使用済みおむつの持ち帰りがなくなり、保護者や保育士等の負担を軽減しました。

施設区分	補助金額(円)	施設数
保育所	1,247,000	11
認定こども園	608,200	5
小規模保育事業	298,400	7
合計	2,153,600	23

※【0～2歳児】月額200円×入所児童数(12ヶ月)【3歳児】月額200円×入所児童数(4ヶ月)

事業CD	252201	事業名	民間保育所及び認定こども園等運営補助事業			所管課	幼児課		
13. 民間認定こども園給食費負担軽減補助金(市独自単費事業)									
公立幼稚園から民間認定こども園に移行した施設に対し5年間、給食費の公私差額を補助金として交付し、保護者の経済的負担を軽減しました。									
(岡山紫雲こどもみらい園、京進のこどもえんHOPPA近江八幡が対象)									
施設区分		補助金額(円)		施設数					
認定こども園		3,331,900		2		※補助基準額…給食費の公私差額分を補助			

事業CD		252601	事業名	民間認定こども園(幼稚園型)一時預かり事業	所管課		幼児課		
会計		一般会計			決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費	<成果・実績> 保護者ニーズに応じて、通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに短時部児童の預かり保育を実施しました。 【委託料・利用実績】(延べ人数) 近江兄弟社ひかり園 1,946,740円 2,129人 白鷺こども園 1,595,660円 13人 岡山紫雲こどもみらい園 1,604,650円 1,016人 京進のこどもえんHOPPA近江八幡 2,556,000円 3,567人 きりはら遊こども園 1,558,040円 106人 合計(前年比+1施設) 9,261,090円 6,831人 (前年比+2,065人) ※預かり保育を常に提供できる体制を整えておくため、利用人数に対して委託料は変動します。						
項	02	児童福祉費							
目	02	児童措置費							
予算額(千円)		10,439							
決算額(千円)		9,261							
(前年決算		8,602)							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/3							
県支出金		1/3							
<事業概要> 子育て支援の推進及び児童福祉の向上を図るため、保護者の需要に応じ、民間認定こども園において、短時部利用者の一時預かりを行いました。									
25									
事業CD		252701	事業名	一時預かり事業(余裕活用型)	所管課		幼児課		
会計		一般会計			決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費	<成果・実績> 昨年度と同様の3施設と事業契約を行いましたが、すべての施設で利用定員に空きがなかったため、実施できませんでした。 令和5年度保育対策総合支援事業費補助金 過年度精算金 607千円						
項	02	児童福祉費							
目	02	児童措置費							
予算額(千円)		762							
決算額(千円)		607							
(前年決算		73)							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/3							
県支出金		1/3							
<事業概要> 子育て支援の推進及び児童福祉の向上を図るため、保護者の需要に応じ、利用定員の空き枠を活用する一時預かり事業の契約を行いました。									
26									
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	<課題、今後の取り組み> 待機児童の解消と併せて今後も施設の空き定員を活用した、保護者のニーズに応じた保育サービスの提供を行えるように努めます。				
①	利用定員の空き枠を活用した一時預かり契約を実施	3	3	施設					
②									
③									

事業CD		252801	事業名	地域子育て短期支援事業		所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費	＜成果・実績＞							
項	02	児童福祉費	保護者の疾病等を理由に、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、経済的理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合に、1回あたりの利用につき、6泊7日を上限とし、里親、児童養護施設等の施設において一定期間、養育・保護ができるよう、委託契約を行いました。							
目	02	児童措置費								
予算額(千円)		306	〇年間延べ利用人数(2歳以上児)		令和5年度	令和6年度				
決算額(千円)		302	・生活保護世帯及び住民税非課税のひとり親世帯		0人	6人				
(前年決算 10)			・住民税非課税世帯及び住民税課税のひとり親世帯		0人	12人				
			・その他世帯		0人	0人				
			〇年間利用日数		令和5年度	令和6年度				
			・生活保護世帯及び住民税非課税のひとり親世帯		0日	20日				
			・住民税非課税世帯及び住民税課税のひとり親世帯		0日	27日				
			・その他世帯		0日	0日				
※主な特定財源										
国庫支出金		1/3								
県支出金		1/3								
＜事業概要＞			家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、適切に養護・保護ができる場を拡充しました。							
27										
事業CD		252901	事業名	多子世帯子育て応援補助事業		所管課		幼児課		
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費	＜成果・実績＞							
項	02	児童福祉費	滋賀県多子世帯子育て応援事業の副食費軽減制度の適用を受けている教育・保育給付2号認定子どもの副食費を補助することにより、対象となる多子世帯の育児に係る経済的負担の軽減を図ることができました。							
目	02	児童措置費								
予算額(千円)		572	令和6年度より、補助対象者を保護者から施設へ変更したことで、保護者の手続き負担の軽減と事務の効率化につながりました。							
決算額(千円)		555								
(前年決算 361)			〇補助金交付施設 民間保育所および認定こども園(長時部) 〇補助金交付額 対象児童1名につき基準額4,800円×対象月数							
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金		1/2								
＜事業概要＞			滋賀県多子世帯子育て応援事業の副食費軽減制度の適用を受けている教育・給付2号認定子どもの副食費の提供にかかる費用の一部を補助しました。							
28										

事業CD		253201		事業名	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 令和5年度に実施した「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金」の国庫返還金を支払いました。						
項	02	児童福祉費								
目	02	児童措置費								
予算額(千円)		1,911								
決算額(千円)		1,911								
(前年決算		94,305)								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要>										
令和5年度に実施した「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金」の国庫返還金を支払いました。										
29										
事業CD		042201		事業名	児童扶養手当事業	所管課		こども家庭センター		
会計		一般会計				決算書頁		138	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 母子及び父子家庭の生活の安定と自立を促進し、次世代の社会を担う子どもの福祉の増進を図るため、適正で効率的な児童扶養手当の支給業務を行いました。離婚時のひとり親の中には、就労経験が浅い又は仕事を離れてから長期間経過している方もおり、児童扶養手当の相談受付だけではなく、担当職員が必要に応じてハローワークへ同行するなど就労相談も積極的に行いました。						
項	02	児童福祉費								
目	04	母子福祉費								
予算額(千円)		276,671								
決算額(千円)		269,631								
(前年決算		266,275)								
※主な特定財源										
国庫支出金 1/3										
県支出金										
<事業概要>										
離婚などにより、ひとり親となった家庭の親等を対象に、児童が18歳の年度末に達するまで児童扶養手当を支給しました。										
30										
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位						
①	給付金の支給	952	-	世帯						
②										
③										
<課題、今後の取り組み>										
-										
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位						
①	児童扶養手当の支給	494	469	人						
②										
③										
<課題、今後の取り組み>										
ひとり親家庭の父及び母については、仕事と育児をひとりで担わなければならない、安定的な就労が困難な世帯が多く、経済的に厳しい状況等に置かれています。このようなひとり親家庭の生活の安定と自立を促進することにより、当該家庭で生活する次世代の社会を担う子どもの福祉の増進を図ることが課題です。児童扶養手当の相談受付だけではなく、それぞれのニーズにあわせた支援の案内を行い、ひとり親家庭の自立促進、生活の安定へ繋げていきます。										

事業CD		254201		事業名		ひとり親家庭対策事業		所管課		こども家庭センター	
会計		一般会計						決算書頁		140資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		母子・父子自立支援員が関係機関や県の就労相談員等と連携を取りながら、それぞれの状況に応じた自立に向けた支援を行うことができました。							
目	04	母子福祉費		また、ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、ひとり親家庭の父母の就職の際に有利であり、生活の安定に資する資格の取得を目的に、高等職業訓練促進給付金の支給や自立支援教育訓練給付金の案内を実施しました。							
予算額(千円)				12,359		母子・父子自立支援プログラム策定員により、個々の児童扶養手当受給者等の状況・ニーズ等に対応した自立支援プログラムを策定し、きめ細やかで継続的な自立・就業支援を実施しました。					
決算額(千円)				10,388							
(前年決算				8,576							
※主な特定財源											
国庫支出金				3/4他							
県支出金											
<事業概要>											
母子・父子自立支援員、プログラム策定員が相談を行い、関係機関等と連携を図り、ひとり親家庭の生活や仕事、それぞれの状況に応じた自立に向けた支援を行いました。											
31											
事業CD		254501		事業名		家庭児童相談室運営事業		所管課		こども家庭センター	
会計		一般会計						決算書頁		140資料無	
款	03	民生費		<成果・実績>							
項	02	児童福祉費		児童虐待や子育ての相談はもとより、児童虐待防止のため要保護児童対策地域協議会の代表者会議(1回/年)、実務者会議(12回/年)、個別ケース検討会議(67回/年)を開催し、関係機関と情報共有、円滑な連携を図りながら早期対応や虐待防止に努めました。また、こども家庭センターを設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの包括的支援を行うため、母子保健機能と児童福祉機能による合同ケース会議を開催し、一体的支援に取り組みました。さらに、児童虐待防止の啓発として、虐待防止推進月間に市広報誌・ホームページ・ZTV等で市民に向けた啓発を実施しました。							
目	05	家庭児童相談費		<相談実績>							
予算額(千円)				12,034		R5年度 R6年度		(単位:人)			
決算額(千円)				11,570		要保護 360 438					
(前年決算				10,413		要支援 203 235					
※主な特定財源						その他 191 146					
国庫支出金				1/2他		計 754 819					
県支出金						女性相談 54 63					
<事業概要>											
こども家庭センターを設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対して、切れ目のない体系的な相談支援を実施するとともに、日常生活又は社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える女性に対し											
ても支援を行いました。											
32											

事業CD		073201		事業名	市立保育所及び認定こども園施設維持管理事業	所管課	幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁	140	資料	無																			
款	03	民生費		<成果・実績> 保育所2施設、幼保連携型認定こども園2施設の必要な点検、修繕等の実施、光熱水費等の支払を行ないました。																								
項	02	児童福祉費																										
目	06	児童福祉施設費																										
予算額(千円)		31,739																										
決算額(千円)		27,968																										
(前年決算		31,711)																										
※主な特定財源				消耗品費 703千円 燃料費 4,852千円 光熱水費 14,153千円 施設修繕料 2,515千円 通信運搬費 782千円 手数料 524千円 委託料 4,041千円 使用料及び賃借料 90千円 工事請負費 308千円																								
国庫支出金																												
県支出金																												
<事業概要>																												
入所児童が安全かつ快適に過ごせる環境の保障と保護者が安心して預けられるよう、施設・設備の適正な維持管理を行いました。				<課題、今後の取り組み> 児童が安全かつ快適に過ごせる環境の保障と保護者が安心して預けられるよう、各種点検や修繕、改修を実施し、施設・設備の適正な維持管理を行います。																								
33																												
事業CD		073301		事業名	子どもセンター及び子育て支援センター施設維持管理事業	所管課	こども家庭センター																					
会計		一般会計				決算書頁	142	資料	無																			
款	03	民生費		<成果・実績> 市内子どもセンター及び子育て支援センターを適切に管理するために、定期的な点検及び必要箇所の修繕を行いました。 八幡西子どもセンター大ホールの空調導入並びに、安土子育て支援センターの空調設備を更新することで、施設環境を整えました。 八幡西子どもセンター大ホールの空調更新においては、滋賀県子ども子育て施策推進交付金を活用して整備しました。																								
項	02	児童福祉費																										
目	06	児童福祉施設費																										
予算額(千円)		21,571																										
決算額(千円)		20,333																										
(前年決算		9,985)																										
※主な特定財源																												
国庫支出金																												
県支出金				1/2																								
<事業概要>																												
子どもセンター及び子育て支援センターの施設管理を行い、計画的な維持管理を行いました。				<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>子どもセンター、子育て支援センターの修繕</td><td>13</td><td>25</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>八幡西子どもセンター空調導入</td><td>-</td><td>1</td><td>件</td></tr><tr><td>③</td><td>安土子育て支援センター空調更新</td><td>-</td><td>1</td><td>件</td></tr></table> <p>①施設の老朽化や耐用年数の経過による修繕、LED化に伴う修繕を行いました。</p> <課題、今後の取り組み> 子どもたちが安全、安心、快適に遊ぶことができるように施設の維持管理に努めます。施設が老朽化しているので、今後の施設の在り方を含めた計画的な対応を行います。					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	子どもセンター、子育て支援センターの修繕	13	25	件	②	八幡西子どもセンター空調導入	-	1	件	③	安土子育て支援センター空調更新	-	1	件
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度						単位																			
①	子どもセンター、子育て支援センターの修繕	13	25						件																			
②	八幡西子どもセンター空調導入	-	1						件																			
③	安土子育て支援センター空調更新	-	1						件																			
34																												

事業CD		073401		事業名	放課後児童クラブ維持管理事業	所管課		子育て政策課		
会計		一般会計				決算書頁		142	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 市内10か所の放課後児童健全育成事業の専用施設である「こどもの家」について、指定管理者制度により適切に管理運営を行いました。定期点検については、建築物は3年毎、建築設備・防火設備は毎年実施しています。また、必要に応じ施設の修繕等を実施しました。 ①建築物定期点検の実施施設…桐原第1・第2・第3こどもの家						
項	02	児童福祉費								
目	06	児童福祉施設費								
予算額(千円)		2,451								
決算額(千円)		1,450								
(前年決算		1,224		<課題、今後の取り組み> 令和6年度に令和7年度から令和11年度まで5年間のこどもの家における指定管理者の選定を行いました。今後も引き続き、安全な施設で事業実施が図れるよう維持管理に努めていきます。						
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> こどもの家の適正管理のため、法定点検等を実施したほか、必要な修繕等を行いました。										
35										
事業CD		255101								
会計		一般会計								
款	03	民生費								
項	02	児童福祉費								
目	06	児童福祉施設費								
予算額(千円)		291,200								
決算額(千円)		284,716								
(前年決算		243,337								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> 児童福祉の理念に基づき、保育を必要とする乳幼児の保育を実施し、心身ともに健やかに育成する保育所及び認定こども園の運営を行いました。										
36										

事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										
									八幡東子どもセンター 513人 77人										
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
子どもセンターで、児童に健全な遊びを提供し、健康増進や豊かな情操を育み、子どもの育ちを支援するとともに、親の育児不安等の軽減を図り、子育てを支援しました。																			
37																			
事業CD			255203			事業名			地域子育て支援拠点事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添い、また、保護者同士が情報交換を行い、支え合う場を提供し、必要に応じて専門的な支援に繋げました。										
目			06			児童福祉施設費			食育・歯科指導・保健指導等、子育てに関する専門家による講座を開催し、子育て力を身につける事業を実施しました。										
予算額(千円)			47,296						○延べ自由来館者数(子ども・大人)										
決算額(千円)			46,331						R5年度 R6年度										
(前年決算			30,773)			八幡子どもセンター 5,258人 5,823人										
									八幡東子どもセンター 2,524人 2,308人										
									八幡西子どもセンター 4,203人 4,217人										
									子育て支援センター クレヨン 10,952人 11,235人										
									安土子育て支援センター 6,086人 6,491人										
									計 29,023人 30,074人										
※主な特定財源																			
国庫支出金 1/3他																			
県支出金 1/3他																			
<事業概要>																			
地域の身近な場所において、乳幼児親子が気軽に集える場を提供し、親子の交流や学びの講座、育児相談等を行いました。																			
38																			
事業CD			255201			事業名			子どもセンター運営事業			所管課		こども家庭センター					
会計			一般会計									決算書頁		142		資料		無	
款			03			民生費			<成果・実績>										
項			02			児童福祉費			児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や豊かな情操を育み子どもの育ちを支援することができました。										
目			06			児童福祉施設費			子育て中の保護者が自ら学び、自信を持って子育てができるように遊びの場を通じて子育て、親育ちを支援する事業を実施しました。										
予算額(千円)			6,644						○令和6年度 子どもセンター利用状況:自由来館者										
決算額(千円)			6,587						小学生 中学生・高校生										
(前年決算			2,416)			八幡子どもセンター 147人 30人										
									八幡西子どもセンター 1,096人 288人										

事業CD		255301		事業名	家庭支援活動事業	所管課	幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁	144	資料	無																			
款	03	民生費		<成果・実績> 各施設の実態に応じて研修会を実施し、資質向上を図りました。職員と乳幼児と一緒に研修会に参加することで、保護者に子どもの姿を伝え、親子の会話につながるきっかけづくりや家庭での実践につながる啓発を行いました。 また、職員が家庭訪問をしたり個別に話したりすることで、育児支援につながりました。 (対象施設:公立3施設) 費用内訳 報償費(講師謝金):389千円　旅費:19千円　消耗品費:636千円 合計:1,044千円 活動内容(研修会開催及び参加回数) 八幡保育所:15回　桐原保育所:22回　武佐こども園:28回　合計:65回 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>研修会の開催及び研修会の参加</td><td>58</td><td>65</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <課題、今後の取り組み> 今後も、各施設の課題・状況に応じた取り組み内容を検討し実施することで、職員の資質向上や家庭支援につなげます。					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	研修会の開催及び研修会の参加	58	65	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度						単位																			
①	研修会の開催及び研修会の参加	58	65						回																			
②																												
③																												
項	02	児童福祉費																										
目	06	児童福祉施設費																										
予算額(千円)		1,047																										
決算額(千円)		1,044																										
(前年決算		1,065　)																										
※主な特定財源																												
国庫支出金																												
県支出金																												
<事業概要> 日常生活における基本的な習慣や態度のかん養が必要な児童や家庭を支援し、児童の健全育成を図るための助言、指導や研修会等を実施しました。																												
39																												

事業CD		713104		事業名	桐原東こども園施設整備事業	所管課	幼児課		
会計		一般会計				決算書頁	144	資料	無
款	03	民生費		<成果・実績> 京進のこどもえんHOPPA近江八幡整備事業に係る訴訟に関して和解しました。 <					

事業CD	713107	事業名	民間保育所施設整備補助事業	所管課	幼児課		
会計	一般会計			決算書頁	144	資料	無
款	03	民生費	<成果・実績> (仮称)金田東こども園(令和7年4月より、ほしの恵みこども園)の園舎等の施設整備に対し、令和7年1月から着手した整備事業に対し、財政支援を行いました。 また北里保育園、ひむれ乳児保育所の空調設備が老朽化していることに対し、子どもたちの保育環境向上のため、財政支援を行い、令和7年3月に事業が完了しました。				
項	02	児童福祉費					
目	06	児童福祉施設費					
予算額(千円)		76,863					
決算額(千円)		74,624					
(前年決算		85,257					
※主な特定財源							
国庫支出金		2/3、1/2					
県支出金							
<事業概要>							
金田東保育園の施設の老朽化と利用定員の増員、子育て支援充実のために行う認定こども園整備計画、保育所2園の空調更新計画に対して財政支援を行いました。							
41							

事業CD	713111	事業名	北里学区認定こども園施設整備事業	所管課	幼児課		
会計	一般会計			決算書頁	144	資料	無
款	03	民生費	<成果・実績> ①公私連携幼保連携型認定こども園改修工事の設計段階における事前調査において、アスベストの含有が確認されたため、1期工事として、アスベスト除去工事を令和6年6月から8月にかけて先行して実施しました。 ②令和7年10月の開園に向けて、2期工事として本園改修工事の契約を令和6年9月に締結し、令和7年6月末時点で当初予定通りの進捗で改修工事を進めています。				
項	02	児童福祉費					
目	06	児童福祉施設費					
予算額(千円)		639,535					
決算額(千円)		216,185					
(前年決算		83					
※主な特定財源							
国庫支出金		1/3					
県支出金							
<事業概要>							
北里学区では、大規模分譲により待機児童の増加が見込まれていることから、その対策として旧看護専門学校を改修し、公私連携幼保連携型認定こども園を整備しました。							
42							

事業CD		713112	事業名	公立認定こども園・保育所施設整備事業	所管課	幼児課			
会計	一般会計				決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費		<成果・実績> ①老蘇こども園、武佐こども園に設置され、老朽化している複合型の大型遊具を撤去のうえ、新たに複合型遊具を設置し、子どもたちが安全で安心できる環境を整えることができました。 ②武佐こども園の内装改修や各施設のトイレ照明のLED化更新を行い、明るく、安全で子どもたちが使いやすい、きれいなトイレにすることができました。					
項	02	児童福祉費							
目	06	児童福祉施設費							
予算額(千円)		23,228							
決算額(千円)		14,799							
(前年決算		－)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 保育所、こども園の大型遊具やトイレの老朽化していることから更新や改修を行い、子どもたちが安全に、安心して、利用できる環境を整備しました。									
43									

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	複合型大型遊具の撤去、新設	－	2	園
②	トイレ照明のLED化、内装改修工事	－	4	園
③				

<課題、今後の取り組み>

毎年、施設の劣化状況にあわせて適宜修繕や改修等を実施していますが、今後は、それらの費用がさらに増加していくことが予想されるため、財政負担等を考慮し、施設の安全性・機能性確保が必要な施設から計画的に進めていきます。

事業CD		713501	事業名	放課後児童クラブ施設整備事業	所管課	子育て政策課			
会計	一般会計				決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費		<成果・実績> 放課後児童クラブの利用ニーズに基づく受入枠を確保するため、新たに放課後児童クラブを設置・運営する事業者の公募を行いました。また、公募に応じて施設を整備する事業者に対して、開所準備のための修繕費等を補助するなどし、R7.4に金田小学校区において1か所(1支援の単位)の放課後児童クラブを開所しました。					
項	02	児童福祉費							
目	06	児童福祉施設費							
予算額(千円)		12,648							
決算額(千円)		8,165							
(前年決算		11,533)							
※主な特定財源									
国庫支出金						1/3			
県支出金						1/3			
<事業概要> 放課後児童クラブの需要急増に応じた入所希望児童の受入枠確保を図るため、金田小学校区において1クラブの整備費補助を行いました。									
44									

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	新たに整備した放課後児童クラブ	1	1	支援の単位
②				
③				

<課題、今後の取り組み>

小学生の児童数は減少傾向である一方で、地域による差はあるものの、放課後児童クラブの利用率は年々上昇しています。引き続き、就学前児童の利用意向調査等を基に将来推計を行い、地域の実情に応じた受入枠確保のための整備を行います。

事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの指導と、県の理学療法士等の定期的な巡回により、専門的な指導を受けることで、日々の療育に生かすことができました。						
予算額(千円)		8,181							
決算額(千円)		7,772							
(前年決算		8,075							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金		1/2							
＜事業概要＞									
集団療育が必要と認められる未就学児と保護者に対し、親子の愛着形成や日常生活における基本的な動作の指導・集団生活への適応など発達の土台づくりの支援を行いました。									
45									
事業CD		256102	事業名	保育所等訪問支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	保育所等訪問支援事業の利用実人数は35人となり、訪問支援員4人の体制で支援を実施することができました。また、姿勢の保持や運動面の課題に対する支援が必要な利用者には作業療法士による訪問支援も実施しました。						
目	07	子ども発達支援費	直接支援では、本人の発達促進だけでなく、集団場面における適応に関しても支援を行いました。間接支援では支援者に発達や集団適応状況を分かりやすく説明し、直接支援の手技等を見てもらい理解してもらうよう努めました。また、支援者への援助として保育や教育場で効果的な関わり方について分かりやすく指導を行うことで、保育実践につながり成果を得ることができました。家庭支援としては、記録を通して支援内容を保護者と共有し、随時面談や電話による相談支援の実施、関係機関とのケース検討連携を図り、保護者に対し子どもの発達理解を促しました。						
予算額(千円)		11,497							
決算額(千円)		11,407							
(前年決算		10,302							
※主な特定財源									
国庫支出金		1/2							
県支出金		1/4							
＜事業概要＞									
保育所等に在籍する児童が、集団生活適応のための専門的な支援を必要とする場合に、その施設に専門職が訪問し、児童に集団生活への適応や施設職員に支援方法の指導等を実施しました。									
46									
事業CD		256101	事業名	児童発達支援事業	所管課	発達支援課			
会計		一般会計			決算書頁	144	資料	無	
款	03	民生費	＜成果・実績＞						
項	02	児童福祉費	令和6年度の児童発達支援事業（ひかりの子）への利用実人数は54人で昨年度の53人とここ数年ほぼ増減はありませんが、令和6年度も年間を通して継続的な療育を実施することができ、延べ利用児数は昨年度の1,327人から1,490人と増加しました。						
目	07	子ども発達支援費	また、毎月1回の作業療法士等による外部講師からの						

事業CD			256103			事業名		居宅訪問型児童発達支援事業		所管課		発達支援課																								
会計			一般会計							決算書頁		144		資料		無																				
款			03			民生費			<div>＜成果・実績＞</div> <p>令和6年度は対象児が無かったため実施していません。</p> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>訪問支援員によるサービス提供</td><td>19</td><td>0</td><td>回</td></tr><tr><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>＜課題、今後の取り組み＞</div> <p>毎年必ずしも対象児がある事業ではないものの、必要とされたときにニーズに合わせた支援につながるよう、専門職の配置や設備を行い、状況に応じて柔軟に対応していきます。</p>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	訪問支援員によるサービス提供	19	0	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位																																
①	訪問支援員によるサービス提供	19	0	回																																
②																																				
③																																				
項			02			児童福祉費																														
目			07			子ども発達支援費																														
予算額(千円)			51																																	
決算額(千円)			0																																	
(前年決算			253)																														
※主な特定財源																																				
国庫支出金																																				
県支出金																																				
＜事業概要＞																																				
対象児が無かったため、実施していません。																																				
47																																				

事業CD			256201			事業名		障害児相談支援事業		所管課		発達支援課																								
会計			一般会計							決算書頁		146		資料		無																				
款			03			民生費			<div>＜成果・実績＞</div> <p>相談支援事業所として、2名の相談支援専門員(会計年度任用職員)が、87人の利用者に訪問や面談、利用計画案の作成、サービス事業所等各関係機関との連絡調整などを行い、相談支援に組み込みました。契約者数87名のうち子ども発達支援センターのみの利用児は63人、民間児童発達支援事業所のみの利用児は8人、子ども発達支援センターと民間児童発達支援事業所の併用利用児は13人、放課後等デイサービスの利用児は3人と子ども発達支援センター利用のみに関わらず、その家庭のライフスタイルを鑑みながら利用児のニーズや状態像に合わせて計画を立てています。</p> <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>モニタリングに伴う訪問等による相談支援</td><td>293</td><td>279</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>新規計画及び計画変更、ケース会議等</td><td>94</td><td>94</td><td>件</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>＜課題、今後の取り組み＞</div> <p>障害児通所支援である「児童発達支援事業」「保育所等訪問支援事業」「居宅訪問型児童発達支援事業」の利用において、「障害児支援利用計画」の作成支援を行っています。公設公営サービス事業所利用者にとどまらず、民間のサービス事業所の利用であっても、対応していきます。また、専門員等の確保など当事業所の継続的な体制整備に努めます。</p>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	モニタリングに伴う訪問等による相談支援	293	279	件	②	新規計画及び計画変更、ケース会議等	94	94	件	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位																																
①	モニタリングに伴う訪問等による相談支援	293	279	件																																
②	新規計画及び計画変更、ケース会議等	94	94	件																																
③																																				
項			02			児童福祉費																														
目			07			子ども発達支援費																														
予算額(千円)			8,436																																	
決算額(千円)			8,290																																	
(前年決算			8,437)																														
※主な特定財源																																				
国庫支出金																																				
県支出金																																				
＜事業概要＞																																				
障害児通所支援等の必要な児童およびその保護者に対し、相談支援専門員が利用計画の作成、サービス利用調整等を行い、課題解決に向けたきめ細やかな相談支援を実施しました。																																				
48																																				

事業CD			256301			事業名		子ども発達支援事業		所管課		発達支援課							
会計			一般会計							決算書頁		146		資料		無			
款			03			民生費			<成果・実績> (発達相談) 0歳から18歳までの発達の課題があり支援が必要な子どもに対し、発達相談・発達検査を早期に行い、保護者及び校園所等と連携し、発達支援を実施しました。また、地域支援においても、関係課や校園所等から依頼があったものに対し専門職による研修を実施し、発達支援にかかる啓発を行いました。 (巡回支援専門員整備事業) 専門職(臨床心理士)が幼児課と連携し、主として個別の発達相談等の支援に繋がっていない集団場面で困り感を持っている市内在住の園児を対象に、保護者了解がなくとも幼稚園・保育所(園)・こども園等のコンサルテーションを目的として施設を巡回するとともに、必要に応じて園所を通じて個別支援につなげました。 (ペアレントプログラム、ペアレントメンター事業) ペアレントメンター事業では、連絡会や先輩保護者と語る会を実施し、発達障がいの子どもの養育経験がある親がペアレントメンターとして、同じような障がいのある子どもをもつ親に対して、相談や助言を行う場をもつことで共感的な支援を行い、保護者の不安軽減に繋げていくことができました。ペアレントプログラムについては、県が実施するファシリテーター養成研修へ職員が参加するとともに、研修後に子ども発達支援センターに通所する保護者に対して、保護者交流会を実施しました。										
項			02			児童福祉費													
目			07			子ども発達支援費													
予算額(千円)			9,648																
決算額(千円)			9,255																
(前年決算			5,896)													
※主な特定財源																			
国庫支出金			1/2																
県支出金			1/4																
<事業概要>																			
発達に課題がある児童と家族に対し、早期発見・支援、二次障がい防止のため、心理職や言語聴覚士による検査・相談等の個別支援の他、関係機関と連携した継続支援や啓発に取り組ましました。																			
49																			
事業CD			256401			事業名		子ども発達支援強化プロジェクト事業		所管課		発達支援課							
会計			一般会計							決算書頁		146		資料		有			
款			03			民生費			<成果・実績> 療育環境の土台となる各ルームのセラピーマットを全てリニューアルしました。運動発達に課題を有する児童が充実した療育環境の中で繰り返し感覚統合療法を取り入れることができ、発達支援の強化が図れました。 ・療育用セラピーマット										
項			02			児童福祉費													
目			07			子ども発達支援費													
予算額(千円)			1,559																
決算額(千円)			1,558																
(前年決算			584)													
※主な特定財源																			
国庫支出金																			
県支出金																			
<事業概要>																			
からだの使い方に課題を有する子どもは定型発達の中にも多く見られることから、感覚統合遊具等による環境整備により、遊びの場面から早期支援に繋がれるよう取り組みました。																			
50																			
		事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度		令和6年度		単位		<課題、今後の取り組み> 今後も感覚統合を取り入れた療育を継続していけるよう環境整備を行っていきます。また、作業療法士等の専門的な意見を参考にしながら児童個別の発達特性に応じた支援を行うための環境を整備し、発達支援の強化に努めます。									
①		感覚統合遊具の整備のため備品を購入し、事業を充実する。		584		1,558		千円											
②																			
③																			

事業CD	256401	事業名	子ども発達支援強化プロジェクト事業	所管課	発達支援課
------	--------	-----	-------------------	-----	-------



療育用セラピーマット
(プレイルーム1)



療育用セラピーマット
(プレイルーム2)

事業CD		030102		事業名	東近江行政組合救急医療分担金	所管課	健康推進課		
会計		一般会計				決算書頁	148	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> 市民の方が安全安心な地域医療を目指し、休日等に突発的に発生した急病等の一次患者（軽症者）の診療を行うため近江八幡市と東近江市の2箇所に休日急患診療所を開設し、運営を行っています。 運営等にかかる費用として東近江管内の2市2町により分担しており、令和6年度においても当市負担分の市町分担金補助を行いました。					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		29,366							
決算額(千円)		29,366							
(前年決算		26,062							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
地域医療において、市民の救命対応として休日急患診療所を開設し、一次・二次救急運営を図るために、市町分担金補助を行いました。									
51									

事業CD		044101		事業名	未熟児養育医療給付事業	所管課	健康推進課																					
会計		一般会計				決算書頁	148	資料	無																			
款	04	衛生費		<成果・実績> 医療を必要とする未熟児の保護者の経済的負担の軽減が図られるとともに、未熟児が適切な医療を受けることができました。また、入院中からの支援の必要な児を把握し、申請時の窓口対応で学区担当保健師との顔合わせをする機会を設け、早期に介入することができました。																								
項	01	保健衛生費																										
目	01	保健衛生総務費																										
予算額(千円)		6,249		【実績】 令和元年度【給付実人員】12人【給付延件数】44件【給付延日数】739日 令和2年度【給付実人員】14人【給付延件数】40件【給付延日数】699日 令和3年度【給付実人員】16人【給付延件数】35件【給付延日数】664日 令和4年度【給付実人員】28人【給付延件数】56件【給付延日数】1,078日 令和5年度【給付実人員】24人【給付延件数】45件【給付延日数】702日 令和6年度【給付実人員】31人【給付延件数】80件【給付延日数】1,390日																								
決算額(千円)		6,224																										
(前年決算		3,637)																										
※主な特定財源																												
国庫支出金		1/2																										
県支出金		1/4		<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>養育医療券発行</td><td>24</td><td>28</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>医療費等の給付</td><td>45</td><td>80</td><td>件</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※養育医療券発行件数は、年度を超えて治療されている方がいるため、医療費等の給付実人数と相違があります。					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	養育医療券発行	24	28	件	②	医療費等の給付	45	80	件	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度						単位																			
①	養育医療券発行	24	28						件																			
②	医療費等の給付	45	80						件																			
③																												
<事業概要> 医療を必要とする未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図りました。																												
52																												
事業CD		073601		事業名	保健センター施設維持管理事業	所管課	健康推進課																					
会計		一般会計				決算書頁	148	資料	無																			
款	04	衛生費		<成果・実績> 市民保健センターは健康づくりの拠点として幅広い年齢層の市民が利用する施設であり、市民が安心・安全に利用できる施設であるように施設の維持管理、修繕補修等を行います。																								
項	01	保健衛生費																										
目	01	保健衛生総務費																										
予算額(千円)		6,723		【実績】 〈修繕〉トイレ洗面台漏水修繕、栄養指導室給湯器修繕、ベランダ防水修繕、トイレロータンク修繕 〈備品購入〉多目的室エアコン故障による購入更新																								
決算額(千円)		6,112																										
(前年決算		4,380)																										
※主な特定財源																												
国庫支出金																												
県支出金				<table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>施設の修繕対応</td><td>4</td><td>4</td><td>件</td></tr><tr><td>②</td><td>環境整備のための改修工事</td><td>1</td><td>1</td><td>件</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>					事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	施設の修繕対応	4	4	件	②	環境整備のための改修工事	1	1	件	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度						単位																			
①	施設の修繕対応	4	4						件																			
②	環境整備のための改修工事	1	1						件																			
③																												
<事業概要> 市民の健康づくりの拠点である保健センター施設の安全面・衛生面について、環境整備と維持管理を行いました。																												
53																												

事業CD		073701		事業名	0次予防センター施設維持管理事業	所管課	健康推進課		
会計		一般会計				決算書頁	150	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> 0次予防センター施設の安全面・衛生面について、環境整備と適切な維持管理を行いました。					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		2,982		【実績】 〈修繕〉 エレベーター劣化部品交換、エレベーターブレーキ修繕、消火器格納庫交換					
決算額(千円)		2,852							
(前年決算		2,729							
)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
市民の生涯活躍を目的として									
地域で活躍するための基盤									
づくりの拠点である0次予防									
センター施設の安全面・衛生									
面について、環境整備と適切									
な維持管理を行いました。									
54									
事業CD		300101		事業名	保健センター運営事業				
会計		一般会計				決算書頁	150	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> 関係機関との連携のもと、疾病予防・啓発・健康相談などの情報提供をはじめ、市民の健康づくりを進めます。そのため、東近江保健医療圏域における救急医療体制の充実を図り、市内医師会・歯科医師会・薬剤師会との協働により、適正な事業展開を図ります。					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		3,680		【実績】 ・保健事業にかかる関係団体へ事業補助金(公衆衛生活動事業補助金、食の安全推進事業補助金)を交付し、市民へ疾病予防等健康推進に関する啓発や情報提供を行いました。また、これらの取り組みを通じ、市民の健康づくりへの意識向上を図りました。 ・相談記録の電子化にあたり、既存の健康情報等を管理しているシステムに電子化したデータの取り込み機能を追加する「健康管理システム」の更新を行いました。					
決算額(千円)		3,415							
(前年決算		2,655							
)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
地域保健推進の拠点として、									
疾病予防・啓発・健康相談な									
どの情報提供をはじめ、市民									
の健康づくり事業を展開しま									
した。									
55									

事業CD		300201		事業名	0次予防センター運営事業	所管課	健康推進課		
会計		一般会計				決算書頁	150	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> ①健康情報発信センター運営事業0次予防の概念について関係機関や市民への理解を深めるための機会を提供するとともに、運動サポーターの活躍により、市民が自身の健康状態や健康づくりの結果を把握する機会として体力測定及び運動の体験を行い、健康維持への動機付けを行った。測定人数 実数270人 ②健康未来食品販売事業 健康サポーターの調理による発酵食品を使った健康未来食のランチを提供し、お客様に料理の説明を行った。ランチ32回 延586人 ③まちの保健室相談事業 健康測定(内臓脂肪・血管年齢測定を含む)で自身の健康状態を確認し、その測定結果から、日々の生活状況を伺うことで測定者に寄り添う相談を行った。相談人数 実数40人					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		8,298							
決算額(千円)		8,239							
(前年決算		4,671)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要> 全ての世代の市民が自分らしく生き、地域で活躍するための基盤づくりの拠点として、市民の力を引き出すよう情報発信等の取り組みを進めました。									
56									
事業CD		300501						事業名	母性育成指導事業
会計		一般会計		決算書頁	150	資料	無		
款	04	衛生費		<成果・実績> ①助産師相談、地域助産所相談 母子手帳交付時の助産師・保健師による面談で全妊婦の状況把握と支援の必要性を判断し、支援プランの策定と継続的な支援を行い、産前後の不安の軽減や養育支援を行いました。また、地域助産所による電話や来所相談・訪問にて、妊娠・出産・子育ての不安や心身の負担軽減を図りました。＜実績＞妊婦相談 (実)700件(母子健康手帳交付時649件・転入時51件)、妊産婦総合相談 (実)275件 (延べ)277件、地域助産所相談利用件数 (実)138件 (延べ)194件 ②産後ケア事業 産後心身に不調がある方や育児不安のある方等への通所・宿泊・訪問による専門職(助産師・看護師)によるサポートにより、育児の負担や不安が軽減し、家庭での育児へのスムーズな移行につながりました。＜実績＞産後ケア事業利用件数 (実)宿泊型55件・通所型38件・訪問型176件 ③妊婦健康診査の実施 母子健康手帳別冊の受診券・検査券にて妊婦健康診査を費用助成し、経済的負担を軽減し妊婦の健康管理を行いました。＜実績＞妊婦健康診査:基本健康診査 受診件数 (実)987人 (延べ)7,184件					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		88,852							
決算額(千円)		87,281							
(前年決算		64,374)							
※主な特定財源									
国庫支出金 1/2									
県支出金									
<事業概要> 子育て世代包括支援センターにおける総合相談や個別支援を通じて、健やかな妊娠・出産、子どもの健全育成に向けた切れ目のない支援体制の構築を進めました。									
57									

事業CD		300601		事業名	特定不妊治療費助成事業	所管課		健康推進課																															
会計		一般会計				決算書頁		152	資料	無																													
款	04	衛生費		<成果・実績> 子どもが欲しいと望んでいるにもかかわらず子どもに恵まれない夫婦は、およそ7組から10組に1組いるといわれています。不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため、令和6年度から、保険診療特定不妊治療と併用可能な先進医療に要した費用の一部を助成しています。 【実績】特定不妊治療申請件数 令和6年度 申請件数:50組 内新規:32組 申請延件数:50件 交付決定数:49件 不育症治療等を行う夫婦が、医療保険各法の保険給付に係る規定が適用されない不育症治療等を受けた場合の経済的負担の軽減を図る目的で実施しました。 【実績】不育症治療費助成金 令和4年度 申請件数 1組 申請延件数 1件 交付決定数 1件 令和5年度 申請件数 1組 申請延件数 1件 交付決定数 1件 令和6年度 申請件数 1組 申請延件数 1件 交付決定数 1件																																			
項	01	保健衛生費																																					
目	01	保健衛生総務費																																					
予算額(千円)		1,948																																					
決算額(千円)		1,649																																					
(前年決算		88)																																					
※主な特定財源																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
<事業概要>																																							
特定不妊治療で先進医療を併用、または、不育症の検査・治療を受けた場合は、その費用助成を行うことで妊娠・出産を希望する市民の経済的負担の軽減を図りました。																																							
58																																							
事業CD		300701		事業名	乳幼児健診事業	所管課		健康推進課																															
会計		一般会計				決算書頁		152	資料	無																													
款	04	衛生費		<成果・実績> 各健診の受診率は95%以上を維持することができました。健診未受診者に対しては、疾病の早期発見や虐待予防の観点から、受診勧奨や校区担当保健師による確認を徹底することにより全数把握が出来ました。今年度も引き続き積極的な受診勧奨を行っていきたいと考えます。 <実績> <table><tr><td>健診名</td><td>回数</td><td>対象児数</td><td>受診児数</td><td>受診率</td></tr><tr><td>4か月児健診</td><td>年24回</td><td>585人</td><td>575人</td><td>98.3%</td></tr><tr><td>10か月児健診</td><td>年24回</td><td>599人</td><td>600人</td><td>100.2%(年度を跨いでの受診のため)</td></tr><tr><td>1歳8か月児健診</td><td>年24回</td><td>600人</td><td>595人</td><td>99.2%</td></tr><tr><td>2歳6か月児相談</td><td>年24回</td><td>634人</td><td>603人</td><td>95.1%</td></tr><tr><td>3歳6か月児健診</td><td>年24回</td><td>653人</td><td>653人</td><td>100.0%</td></tr></table>						健診名	回数	対象児数	受診児数	受診率	4か月児健診	年24回	585人	575人	98.3%	10か月児健診	年24回	599人	600人	100.2%(年度を跨いでの受診のため)	1歳8か月児健診	年24回	600人	595人	99.2%	2歳6か月児相談	年24回	634人	603人	95.1%	3歳6か月児健診	年24回	653人	653人	100.0%
健診名	回数	対象児数	受診児数							受診率																													
4か月児健診	年24回	585人	575人							98.3%																													
10か月児健診	年24回	599人	600人							100.2%(年度を跨いでの受診のため)																													
1歳8か月児健診	年24回	600人	595人	99.2%																																			
2歳6か月児相談	年24回	634人	603人	95.1%																																			
3歳6か月児健診	年24回	653人	653人	100.0%																																			
項	01	保健衛生費																																					
目	01	保健衛生総務費																																					
予算額(千円)		11,495																																					
決算額(千円)		11,438																																					
(前年決算		11,095)																																					
※主な特定財源																																							
国庫支出金				1/2																																			
県支出金																																							
<事業概要>																																							
乳幼児期に総合的な健康診査を行い、健康状態の把握、疾病や障がい、不適切な養育等を早期に発見し、乳幼児の健康状態の向上、健全育成を図りました。																																							
59																																							
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度		令和6年度		単位		<課題、今後の取り組み> 乳幼児健診未受診者の把握・受診勧奨について、引き続き未受診者通知および校区担当保健師によるアプローチを実施し、未受診者の減少に努めます。また精密健診についても受診率の向上と、適切な時期での受診に向けた受診勧奨を継続します。																															
① 乳幼児健診・2歳6か月児相談の実施(受診児数)		2,980		3,026		人																																	
② 健診未受診者への受診勧奨		100		100		%																																	
③ 要精密検査者の受診状況把握		100		100		%																																	

[illegible]

事業CD	300901	事業名	ガン検診事業(健康診査)			所管課	健康推進課	
【受診者数】								
	胃がん(X線)	胃がん(内視鏡)	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん		
令和5年度	253	152	3,134	620	1,270	1,110		
令和6年度	385	165	3,696	751	1,405	1,345		
【個別検診】								
大腸がん検診:32医療機関、胃がん検診(胃内視鏡検査):2医療機関								
乳がん検診:県内医療機関(集合契約、市内1ヶ所)、子宮頸がん検診:県内医療機関(集合契約、市内4ヶ所)								

事業CD	301101	事業名	健康増進事業			所管課	健康推進課		
会計	一般会計					決算書頁	152	資料	有
款	04	衛生費	＜成果・実績＞						
項	01	保健衛生費	(食育推進事業)						
目	01	保健衛生総務費	高血圧予防のための減塩啓発として、市のロゴマーク及びキャッチフレーズを活用し、郵便局やアル・プラザ近江八幡、ウエルシア薬局、イオン近江八幡等の企業と連携し実施しました。新しい取組として、アル・プラザ近江八幡では7月から2か月に1回、試食コーナーで市の減塩レシピの試食と啓発を行い、市民に広く周知することができました。また、市の広報で毎月、減塩レシピを掲載し、市民から前向きなご意見をいただきました。						
予算額(千円)		2,491	(健康推進員活動事業)						
決算額(千円)		2,114	近江八幡市健康推進協議会の会員数は247名で、市の健康課題に沿った健康づくり活動を実施しました。会員を対象にスキルアップ講座を実施し、学区にとらわれずに、市の健康課題を啓発するグループ活動の結成につなげました。						
(前年決算		2,092							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
＜事業概要＞									
自分の健康は自ら守るという意識を高め、市民の健康の保持増進を図るための事業を総合的に推進しました。									

事業CD	301101	事業名	健康増進事業	所管課	健康推進課
------	--------	-----	--------	-----	-------

【食育推進事業】

アル・プラザ近江八幡での減塩啓発



広報おうみはちまんでの減塩啓発

あこん君と作る！

ちょっとずつ 減塩レシピ

高血圧症の予防のため、ワンポイントアドバイスとともに手軽な減塩レシピをご紹介します。

#酢・果物などの酸味を利用する

今回は無塩にチャレンジです。酸味をうまく使うことで、食材の味が引き立ちます。マーマレードジャムを使うと、甘酸っぱく風味がさわやか。この時期にぴったりな1品です。

No.3 「野菜のマーマレード酢和え」

材料（4人分）

- キャベツ 180g（1/4 個）
- にんじん 20g（1/8 本）
- きゅうり 80g（1 本）
- 酢 40g（大さじ2杯と小さじ2杯）
- マーマレードジャム 30g（大さじ1.5杯）

作り方。

- キャベツ、きゅうり、にんじんを千切りにする。
- 酢、マーマレードジャムをよく混ぜ合わせたものに①を加え、しばらく置いてなじませ、盛り付ける。

※他の旬の野菜でアレンジしてもおいしくいただけます。

健康推進課

6つの減塩のコツはHPをチェック

市公式LINEで毎月レシピを配信中！

【健康推進協議会】

第1回スキルアップ講座



第2回スキルアップ講座



事業CD		301106	事業名	精神保健事業	所管課	健康推進課		
会計		一般会計			決算書頁	152	資料	無
款	04	衛生費	<成果・実績> 市の自殺対策計画に基づき、庁内外の関係機関とともに取り組みを進めてきました。令和6年度は、市役所新規採用職員(34名)対象にゲートキーパー養成研修会を実施しました。また、若年層に向けた対策として、相談窓口が記載された絆創膏ケースを市内公立小学校6年生、中学校1年生に配布しました。 また、産後うつ対策として、引き続き妊婦へ母子手帳発行時、産婦へ出生届出時にパンフレット等で啓発を行いました。					
項	01	保健衛生費						
目	01	保健衛生総務費						
予算額(千円)		146						
決算額(千円)		140						
(前年決算		125						
※主な特定財源								
国庫支出金								
県支出金		2/3						
<事業概要>								
「健康はちまん21プラン」「自殺対策計画」に基づき、心の健康づくり及び自殺予防に関する事業を行いました。								
		</						

事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 〈看護職員配置事業〉 沖島診療所との医療連携、緊急搬送時の対応、特定健診・がん検診の受診勧奨、運動機会の継続支援、独居者など要支援者への訪問巡回し健康相談を実施しました。 令和6年度実績 沖島診療所での特定健診・後期高齢者健診 37名 各種がん健診(大腸:19名、子宮2名、乳2名、肺3名、胃0名) 〈健康支援事業〉 ・歯科保健については、健康教育の実施と訪問歯科診療への繋ぎを行いました。また、歯科衛生士による歯科直接指導と、歯科医師による書類審査をモデル実施しましたが、歯科保健事業を継続的に実施する方法について課題がある状態です。 ・令和5年度から引き続きリハビリ専門職との連携を図り、4つのゴムバンドストレッチグループのモニタリングと指導、沖島町文化祭でのゴムバンド実演を実施しました。 〈健康支援事業評価委員会〉 有識者2名、医療関係者3名、保健関係者3名、住民代表者3名の11名で構成し、沖島健康支援事業の取組について評価検討および決議を行いました。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		4,204										
決算額(千円)		4,068										
(前年決算		3,475										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金				1/2他								
＜事業概要＞												
「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が健康で安心な生活が送れるよう、看護職員を派遣し健康相談、訪問指導など健康支援事業に取り組みました。												
65												
事業CD			301107			事業名	健康はちまん21プラン等計画策定事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				152	資料	無		
款	04	衛生費		＜成果・実績＞ 「健康はちまん21プラン(第2次)」、「近江八幡市食育推進計画(第2次)」は、国・県の健康増進計画の動向を踏まえ、計画を2年延長して活用し、市民や様々な関係者が一体となって、健康づくりや食育推進に取り組んできました。令和5年度～令和6年度の2年をかけ、前計画の評価、今後の取組に監視、それぞれの部会や推進委員会にて検討し、第3次計画の策定を行いました。各計画の推進委員会の委員構成、部会の部会員構成は以下の通りです。 健康はちまん21プラン推進委員会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者3名、医療関係者4名、保健関係者1名、関係機関代表者4名、行政代表者4名の計17名で構成しています。 こころの健康づくり部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、医療関係者2名、関係機関代表者2名、保健関係者1名、行政代表者6名、合計11名で構成しています。 健やか親子部会は令和6年度～令和7年度の2年任期で、学識経験者1名、関係機関代表者4名、行政代表者2名、計7名で構成しています。 食育推進委員会は令和5年度から6年度の2年任期で、学識経験者1名、教育関係者2名、保健関係者1名、農業関係者2名、関係機関代表者5名の計11名で構成しています。								
項	01	保健衛生費										
目	01	保健衛生総務費										
予算額(千円)		1,100										
決算額(千円)		647										
(前年決算		2,098										
※主な特定財源												
国庫支出金												
県支出金												
＜事業概要＞												
「健康はちまん21プラン」等の計画を一本化し、第3次計画として策定しました。												
64												
事業CD			301201			事業名	沖島健康支援事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計		決算書頁				154	資料	有		
款	04	衛生費										

事業CD	301201	事業名	沖島健康支援事業	所管課	健康推進課
------	--------	-----	----------	-----	-------

【健康支援事業】

理学療法士によるゴムバンド体操のモニタリングおよび指導風景



文化祭での歯科相談と家庭血圧啓発風景



文化祭でのゴムバンドストレッチ啓発



事業CD		301301		事業名	出産・子育て応援交付金事業	所管課	健康推進課		
会計		一般会計				決算書頁	154	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> 出産・育児を通して継続的な支援を行う「伴走型相談支援」として妊娠届出時の面談及び8か月アンケートを実施し、希望者には面談を実施しました。出産後は乳児全戸訪問を実施しました。これらの面談を行った妊婦、又は養育者を対象に、「経済的支援」として出産応援ギフトを5万円（妊娠届出時）、子育て応援ギフトを出生児1人に対して5万円（多胎児の場合はその人数×5万円、新生児訪問時等）の給付を行いました。					
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円) 69,664 決算額(千円) 62,860 (前年決算 67,055)									
※主な特定財源									
国庫支出金 2/3									
県支出金 1/6									
<事業概要> 妊娠期から出産・子育てまでを一貫して身近に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型支援を充実し、経済的支援を一体して実施しました。									
66									
				<課題、今後の取り組み> 出産・子育て応援交付金事業は令和6年度までの事業となり、令和7年度からは妊婦のための支援給付事業となります。伴走型相談支援と合わせて取り組みを行い、妊娠中の身体的、精神的および経済的な負担軽減のための総合的な支援を引き続き実施します。					

事業CD		720501	
会計		一般会計	
款	04	衛生費	
項	01	保健衛生費	
目	01	保健衛生総務費	
予算額(千円)		28,704	
決算額(千円)		28,583	
(前年決算		1,030)	
<div>※主な特定財源 国庫支出金 県支出金</div>			
<事業概要> O次予防センターで実施中の「まちの保健室相談事業」を更に充実させることと、医療機関の少ない地域への医療体制確保のため、施設の一部を診療所として整備しました。			
67			

事業名		O次予防センター整備事業
所管課		健康推進課
決算書頁		154
		資料
		無

<成果・実績>

健康なまちづくりを推進する拠点として整備したO次予防センターの「まちの保健室相談事業」の更なる充実と医療機関の少ない地区で診療所を継続して運営し医療を確保することで、疾病の早期発見と早期治療ができ市民の健康と重症化予防につながるため、施設の2階を改修し診療所として開所し、月曜日と金曜日の午後1時30分から午後3時30分まで診療を行っています。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 改修工事費	1,030	12,962	千円
② 医療機器等購入費他	-	15,621	千円
③ のべ患者数	-	111	人

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 改修工事費	1,030	12,962	千円
② 医療機器等購入費他	-	15,621	千円
③ のべ患者数	-	111	人

<課題、今後の取り組み>

医療機関の少ない地区で診療所を継続して運営し医療を確保することで、疾病の早期発見と早期治療ができ市民の健康と重症化予防につながります。また、健康なまちづくりを推進する拠点として整備したO次予防センターに医療が加わることで、健康寿命の延伸をはじめ、健康はちまん21プランで目指す「人がやさしく支えあい、健康でいききとくらせるまち近江八幡」の実現を目指します。

事業CD		950322	
会計		一般会計	
款	04	衛生費	
項	01	保健衛生費	
目	01	保健衛生総務費	
予算額(千円)		5,756	
決算額(千円)		5,756	
(前年決算		4,725)	
<div>※主な特定財源 国庫支出金 県支出金</div>			
<事業概要> 「滋賀県離島振興計画～第2期～」に基づき沖島町民が安心していつまでも暮らし続けることができるよう、市立総合医療センターの病院事業会計に対して、へき地診療所の円滑な運営を図るため繰出を行いました。			
68			

事業名		病院事業会計繰出金（沖島診療所運営費分）	
所管課		健康推進課	
決算書頁		154	
		資料	
		無	

<成果・実績>

沖島診療所の円滑な運営を図るため、運営を行う近江八幡市立総合医療センターの病院事業会計へへき地診療所運営事業に対する繰出を行いました。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 繰出金の支払い	4,725	5,756	千円
②			
③			

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和5年度	令和6年度	単位
① 繰出金の支払い	4,725	5,756	千円
②			
③			

<課題、今後の取り組み>

高齢化による医療を要する町民の増加と医師の確保が喫緊の課題となっています。医療の確保については引き続き滋賀県の主体的な関与と支援を要望し、医療体制の充実強化等今後の在り方を検討していくことが必要です。

事業CD		950323	事業名	病院事業会計繰出金(武佐診療所運営費分)	所管課	健康推進課			
会計		一般会計			決算書頁	154	資料	無	
款	04	衛生費	<成果・実績> 市民の生涯活躍・健康づくりの拠点として整備された0次予防センターの「まちの保健室事業」のさらなる充実と、医療機関の少ない地域への医療体制の確保のため開所した武佐診療所の円滑な運営を図るため、運営を担う市立総合医療センターの病院事業会計に対して繰出を行いました。						
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		1,349							
決算額(千円)		1,349							
(前年決算		－)							
※主な特定財源									
国庫支出金									
県支出金									
<事業概要>									
0次予防センターの「まちの保健室事業」のさらなる充実と、医療機関の少ない地域への医療体制の確保のため開所した武佐診療所の円滑な運営を図るため、運営を担う市立総合医療センターの病院事業会計に対して繰出を行いました。									
69									
事業CD		301501	事業名	感染症予防対策事業	所管課	健康推進課			
会計		一般会計			決算書頁	156	資料	無	
款	04	衛生費	<成果・実績> ①予防接種法の規定により、予防接種を医療機関に委託して実施し、疾病の流行を予防しました。新型コロナウイルス感染症予防接種については、令和6年度から定期接種として実施しました。 ②予防接種の接種勧奨については、個別通知、市広報やホームページ等で周知・啓発を図りました。HPVワクチンの予防接種については、小学校6年生・中学校1年生・高校1年生相当の女子及びキャッチアップ接種対象者に、個別通知(パンフレット等の送付)を行い情報提供に努めました。 ③県外での定期予防接種者に対しては、43件の接種費用助成を行いました。 ④成人の風しん任意予防接種者に対しては、71件の接種費用助成を行いました。また、風しん抗体保有率の低い世代の男性を対象にした風しん抗体検査と予防接種については、風しんクーポン券を5,232人に発行し、抗体検査を255人、予防接種を73人に実施しました。 ⑤带状疱疹の発症率を低減し重症化を予防するために実施している带状疱疹予防接種者への費用助成については、731件の助成を行いました。 ⑥予防接種健康被害救済給付金については、給付対象者6人に給付を行いました。						
項	01	保健衛生費							
目	02	予防費							
予算額(千円)		487,747							
決算額(千円)		387,706							
(前年決算		253,499)							
※主な特定財源									
国庫支出金		10/10他							
県支出金		3/4							
<事業概要>									
予防接種法と政令事項の規定により、定期予防接種を実施しました。また、予防接種による健康被害を救済するため給付を行いました。									
70									
事業CD		950323	事業名	病院事業会計繰出金(武佐診療所運営費分)	所管課	健康推進課			
会計		一般会計			決算書頁	154	資料	無	
款	04	衛生費	<成果・実績> 子どもの予防接種のうち麻しん風しん2期、ジフテリア破傷風二種混合、日本脳炎予防接種特例措置対象者に対する個人通知を実施します。HPVワクチンの未接種者及びキャッチアップ接種の経過措置対象者や高齢者肺炎球菌感染症及び带状疱疹予防接種の対象者には、個別通知による周知を図ります。带状疱疹予防接種費用助成金については、定期接種の対象者を除いて助成金の交付を継続します。						
項	01	保健衛生費							
目	01	保健衛生総務費							
予算額(千円)		1,349							
決算額(千円)		1,349							
(前年決算		－)							
※主な特定財源									

事業CD		301601		事業名	結核予防対策事業	所管課		健康推進課		
会計		一般会計				決算書頁		156	資料	無
款	04	衛生費		<成果・実績> 健診受診勧奨用のポスターは結核健診を委託している医療機関に送付しました。昨年度同様、介護保険での要介護・要支援認定者、後期高齢者健診対象者・居宅介護事業所へチラシを送付しました。R6年度より後期高齢者健康診査の対象者が拡大され、啓発チラシ配布数が大幅に増加しました。それに伴い、受診者数、精密検査者いずれも増加しています。健診受診率は前年度から5.0%上昇しました。本事業では精密検査結果の追跡は行っていないませんが、当市の結核新規登録者数（東近江保健所把握）はR2:7名、R3:5名、R4:7名、R5:4名と急激な増加見られず、市内における結核の感染拡大は認められておりません。						
項	01	保健衛生費								
目	02	予防費								
予算額(千円)		17,641								
決算額(千円)		17,075								
(前年決算		14,387								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> 65歳以上の高齢者を対象に結核健診を実施し、早期発見、早期治療につなげました。										
71										

事業CD		301801		事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業	所管課		健康推進課			
会計		一般会計				決算書頁		156	資料	無	
款	04	衛生費		<成果・実績> 特例臨時接種として実施された新型コロナウイルスワクチン接種に伴う費用の精算、未使用ワクチン等の廃棄処分を行いました。							
項	01	保健衛生費									
目	02	予防費									
予算額(千円)		1,360									
決算額(千円)		98									
(前年決算		252,981									
※主な特定財源											
国庫支出金				10/10							
県支出金				—							
<事業概要> 特例臨時接種として実施された新型コロナウイルスワクチン接種に伴う費用の精算、未使用ワクチン等の廃棄処分を行いました。											
72											

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位
①	集団接種会場におけるワクチン集団接種	1	0	箇所
②	市内医療機関によるワクチンの個別接種	33	0	箇所
③				

<課題、今後の取り組み> 新型コロナウイルス感染症にかかる予防接種については、令和6年度から高齢者に対する定期接種として実施しており、引き続き定期接種としての体制確保と円滑な実施に努めます。				
---	--	--	--	--

事業CD		501401		事業名		幼稚園教育指導事業		所管課		幼児課	
会計		一般会計						決算書頁		194資料無	
款	10	教育費		<成果・実績>							
項	01	教育総務費		各施設の独自性を活かした事業や農園体験事業をととして、幼児が五感で感じる豊かな体験活動ができました。							
目	03	教育振興費									
予算額(千円)				451							
決算額(千円)				367							
(前年決算				1,618)					
※主な特定財源											
国庫支出金											
県支出金											
<事業概要>											
各幼稚園において、幼児の豊かな心情・意欲・態度を養うため、農園活動や特色ある園づくりを推進しました。											
73											
事業CD		043302		事業名		子育てのための施設等利用給付事業		所管課		幼児課	
会計		一般会計						決算書頁		202資料無	
款	10	教育費		<成果・実績>							
項	04	幼稚園費		新制度未移行幼稚園に通う児童がいなかったため、給付はありませんでした。							
目	01	幼稚園費									
予算額(千円)				78							
決算額(千円)				0							
(前年決算				0)					
※主な特定財源											
国庫支出金				1/2							
県支出金				1/4							
<事業概要>											
幼児教育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う幼児の世帯に対して給付を行います。当該施設の利用がありませんでした。											
74											

事業CD		080301		事業名	幼稚園施設維持管理事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 幼稚園6施設の必要な点検、修繕等の実施、光熱水費等の支払を行いました。 消耗品費 839千円 燃料費 763千円 光熱水費 11,180千円 施設修繕料 4,668千円 通信運搬費 938千円 手数料 820千円 委託料 6,805千円 使用料及び賃借料 169千円 工事請負費 341千円																									
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		30,562																											
決算額(千円)		26,523																											
(前年決算		28,669)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
入園幼児が安全かつ快適に過ごせる環境の保障と保護者が安心して預けられるよう、施設・設備の適正な維持管理を行いました。																													
75																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr><th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>単位</th></tr><tr><td>①</td><td>個の特性に応じた教育を推進する</td><td>46</td><td>44</td><td>人</td></tr><tr><td>②</td><td>保育業務支援システム運用業務</td><td>5</td><td>5</td><td>園</td></tr><tr><td>③</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度	単位	①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44	人	②	保育業務支援システム運用業務	5	5	園	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和5年度	令和6年度							単位																			
①	個の特性に応じた教育を推進する	46	44							人																			
②	保育業務支援システム運用業務	5	5							園																			
③																													
項	04	幼稚園費																											
目	01	幼稚園費																											
予算額(千円)		182,690																											
決算額(千円)		179,319																											
(前年決算		140,070)																											
※主な特定財源																													
国庫支出金																													
県支出金																													
<事業概要>																													
健やかで心豊かな子どもを育む幼稚園教育に必要な教育環境の充実を図るため健全な幼稚園運営を行いました。																													
76																													
事業CD		580101		事業名	幼稚園運営事業	所管課		幼児課																					
会計		一般会計				決算書頁		202	資料	無																			
款	10	教育費		<成果・実績> 会計年度任用職員（特別支援加配44名・看護師5名等）を配置し、用務員は業務委託により配置しました。また、保育業務支援システムについては、欠席時の連絡、園だよりをはじめとする各種便りの配信等、保護者のライフスタイルに合った運用を推進しました。 <table><tr></tr></table>																									

[illegible]

事業CD		780322		事業名	幼稚園施設整備事業	所管課		幼児課		
会計		一般会計				決算書頁		204	資料	無
款	10	教育費		<成果・実績> ①安土幼稚園、馬淵こども園に設置され、老朽化している複合型の大型遊具を撤去のうえ、新たに複合型遊具を設置し、子どもたちが安全で安心できる環境を整えることができました。 ②金田幼稚園、馬淵こども園の内装等の改修や安土幼稚園、北里幼稚園のトイレ照明のLED化更新を行い、明るく、安全で子どもたちが使いやすい、きれいなトイレにすることができました。						
項	04	幼稚園費								
目	01	幼稚園費								
予算額(千円)		41,066		 						
決算額(千円)		33,088								
(前年決算		—								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金		1/2								
<事業概要> 公立幼稚園、馬淵こども園の大型遊具やトイレの老朽化が進んでいることから更新や改修を行い、子どもたちが安全に、安心して、利用できる環境を整備しました。				<課題、今後の取り組み> 保育ニーズの高まりとともに、幼稚園(教育)ニーズは減少しており、この傾向は今後も続く予想されることから、児童数の推移や地域のニーズを踏まえ、施設のあり方等の検討を進めていく。						
79										
事業CD		650202		事業名	学校保健管理運営事業(幼稚園)	所管課		幼児課		
会計		一般会計				決算書頁		216	資料	無
款	10	教育費		<成果・実績> 学校保健安全法に基づき、あらゆる教育活動の基盤である健康状態を健康診断(内科健診・歯科健診・尿検査)を通して確認し、幼児の健康保持および健康増進に努めました。 内科健診受診率 99.5%(前年度比0.2%増) 歯科健診受診率 99.7%(前年度比0.9%増) 尿検査受診率 99.7%(前年度比0.2%増) また、歯の健康を保つため、希望される5歳児を対象にフッ化物洗口を実施しました。 参加率 97%(前年度比2%増) 保育中の災害(負傷、疾病等)の備えとして、災害共済給付制度に加入しました。 毎月「ほけんだより」を発行しました。						
項	06	保健体育費								
目	01	学校保健費								
予算額(千円)		3,047								
決算額(千円)		2,983								
(前年決算		2,985								
※主な特定財源										
国庫支出金										
県支出金										
<事業概要> 幼稚園における保健管理及び安全管理のため、幼児及び教職員の健診を通して健康状態の把握と健康保持増進に努め、健康で安全な園生活を推進しました。				<課題、今後の取り組み> 幼児の健康診断については、学校保健安全法により定められているため、健康状態の把握および疾病や異常の早期発見のためにも、園児全員が受診できるよう努めます。 また、幼稚園生活においては、常に集団感染の危険があるため、家庭においても疾病予防の意識づけと幼児の健康増進のための啓発が必要です。そのため正しい知識や情報を提供する必要があり、毎月の「ほけんだより」を発行するとともに、季節によって流行しやすい感染症対策や健康管理対策について情報を提供していきます。						
80										